

大森源太郎 (月一四) 野尻他三郎 (月一四)
 大町英三郎 (月一四) 共戸 (月一四)
 瀨尾與七 (月一四) 中島乙吉 (月一四)
 相村治吉 (月一四) 中村外次郎 (月一四)
 人見幹次郎 (月一三) 山根成勝 (月一三)
 角尾廉 (月一三) 高木嘉幸 (月一三)
 田作與作 (月一三) 河合長一 (月一三)
 越村喜一郎 (月一三) 能村辰高 (月一三)
 近澤松太郎 (月一三) 小杉外三男 (月一三)
 藤卷爲四郎 (月一三) 多賀勉雄 (月一三)

金澤郵便局管轄區内
 二等郵便局

○福井郵便局
 局長 照手上町
 三本任出役官 山田澄次
 六 渡邊 龍平 八 岡本小太郎
 七 佐久土重隆 八 金井幸夫
 八 坪田祥一

通信手

寺本巳三郎 (月一五) 藤次半二郎 (月一五)
 堀井璋太郎 (月一四) 福田源太 (月一四)
 小島茂平 (月一四) 圓乘 (月一四)
 (月一三) 鈴木秋三 (月一三)
 (月一三) 平野喜久太郎 (月一三)
 (月一三) 國歩長曹牧野多太郎 (月一三)
 (月一三) 川端清智 (月一三)
 (月一三) 吉田武 (月一三)
 (月一三) 賀町大字晴明 (月一三)

敦賀郵便局

局長 折井宗太郎
 三本任出役官 山田澄次
 六 渡邊 龍平 八 岡本小太郎
 七 佐久土重隆 八 金井幸夫
 八 坪田祥一

通信手

南部金次郎 (月一七) 高宮謙 (月一七)
 鈴木虎雄 (月一七) 漆崎清 (月一七)
 藤村善吉 (月一五) 藤野修治 (月一五)
 稻垣辨吉 (月一四) 竹村健造 (月一四)
 小原耕一郎 (月一三) 大字越前町 (月一三)
 山下常次郎 (月一三) 越中國富山市 (月一三)

富山郵便局

局長 伏木 峰谷 重文
 三本任出役官 石 柔嘉
 七 寺垣 俊雄 八 大石 直内
 八 石倉 伊吉 八 馬瀨 義碩

通信手

伊東秀松 (月一七) 波岡高明 (月一七)
 大島文太郎 (月一五) 加藤茂義 (月一五)
 澤井榮造 (月一五) 中澤茂男 (月一五)
 沖 伊三吉 (月一四) 橋本榮太郎 (月一四)
 下田菊之助 (月一四) 山本守治 (月一四)
 水間繁之 (月一三) 渡邊重三 (月一三)
 山下守胤

高岡郵便局

局長 御馬出町
 三本任出役官 田中 鋤彦
 七 多久 敬明 七 山本初三郎
 三本任出役官 宮崎多三男
 七 山本 政人
 八 江尻駒太郎 (月一四) 藤本次郎吉 (月一四)

通信手

青山庄兵衛 (月一八) 西田中 (月一八)
 内田關三郎 (月一八) 蒲生 (月一八)
 上村英太郎 (月一八) 砂子坂 (月一八)
 伊吹政吉郎 (月一八) 廣江 (月一八)
 盛岡辰次郎 (月一八) 飯田 (月一八)
 中山一衛 (月一八) 和倉 (月一八)
 西野 貞 (月一八) 立川 (月一八)

金澤郵便局管轄區内
 特定三等郵便局

局長 伏木 峰谷 重文
 三本任出役官 石 柔嘉
 七 寺垣 俊雄 八 大石 直内
 八 石倉 伊吉 八 馬瀨 義碩

金澤郵便局管轄區内
 三等郵便局

局長 輪島 勝田文三郎
 二級 能登國 松倉 榮次 水橋 東堂權兵衛
 越中國 廣野 皎 安賀里 山本久米治郎
 越前國 中村吉右衛門 梅浦 岡田千太郎
 加賀國 宗廣爲次郎 鶴來 辻 幸次郎
 能登國 西浦 興治 別宮 宮村作次郎
 越中國 上久保 石黒 宗義 新湊 寺島作次郎
 若狹國 篠井萬三郎 出町 南伊左衛門
 若狹國 細川上左衛門 小濱 折井宗太郎

熊川 中村吉兵衛 佐柿 山口彌惣太
 越前國 堀口彌一 齋波 米野吉兵衛
 今庄 桑原 甚六 大野 尾崎周右衛門
 瀧江 池田 彌織 伏石 宮崎四郎左衛門
 山王 鈴木茂左衛門 松岡 坂井五兵衛
 稻多 久保伊左衛門 金津 坂井太之介
 加賀國 津幡 岡本 德平 美川 加藤九八郎
 寺井 多賀 保一 粟津 桂木久三郎
 白峰 松原 傳八 安宅 八田與四郎
 山代 島中甚四郎 尾小屋 谷口 弘正
 能登國 子浦 中野 甚三 高濱 南 達藏
 富來 葛城 清 二宮 橋本 平造
 田鶴濱 渡邊 嘉藏 中島 橋本 寛平
 飯地 輪島谷三平 門前 澤田彌七郎
 皆月 近江 源吉 寺家 三崎 眞鈴
 小水 山下次郎右衛門
 越中國 舟見 酒井 榮 入善 竹内 四郎
 生地 神子田 武平 上市 吉江安次郎
 瀨戶 前田 繁治 八尾 村杉甚四郎
 山田湯 瀧上 圓七 大門 坂本長左衛門
 永見 服部 政則 宇波 坂本長左衛門
 南大豆谷 高田 清作 福光 吉崎 源橋
 戸出 渡邊助五郎
 五級 若狹國 山中本兵衛 早瀬 三宅彦左衛門
 越前國 谷口 梅田五郎右衛門 粟田部 林 武作
 下山 宇野光右衛門 大宮 笠松宗右衛門

東郷 青山庄兵衛 西田中 山本 昌男
 大森 内田關三郎 蒲生 青木 昌男
 丸岡 上村英太郎 砂子坂 清水十兵衛
 北森下 盛岡辰次郎 吉野 橋本榮次郎
 北條 中山 一衛 動橋 橋本 岩吉
 橋立 西野 貞 和倉 立川 涉
 能登國 松波 中谷寛太郎 飯田 北村清次郎
 大谷 戶部 恒雄 和倉 立川 涉
 泊町 越中國 松田益太郎 三日月市 福島中次郎
 五百石 深見榮三郎 上方 淺野 又一
 開發 山村 清秀 四方 村上松太郎
 萩島 大浦孫十郎 長澤 酒井 治尙
 宮森新 増田彌治郎 東岩瀬 寶田 修徳
 津島 名越 宗七 福野 五島 寛平
 津島 吉六 今石 助 小澤喜知造
 若狹國 本郷 英二 久坂 上中 靜吾
 越前國 村松 英二 阿納尻 田橋 常助
 武生 佐々木與市郎 河野 刀稱新左衛門
 中島 山本市之助 面谷 小澤 重馬
 谷 山内九左衛門 市波 貴志 正生
 織田 小辻伊太夫 三國 森田 醇一
 吉崎 森 藤五郎 堀 黒田 醇一

高松郵便局(二等)

局長 正七森 義一
 一等郵便局長 大等七級 讚岐國高松市大字内町
 通信事務官補 正七森 義一
 監督課長 正八中村 稻造
 通信技師 工務課長 正七高野 四郎

通信屬

Table listing postal officials and their ranks (e.g., 一等, 二等) for various regions like 高松郵便局管轄區內 and 高松郵便局. Includes names like 杉原由郎, 宮崎安吉, 吉岡豐太郎.

通信手

Table listing postal clerks (通信手) for various regions, including 高松郵便局管轄區內 and 高松郵便局. Includes names like 岡野安次, 向山繁, 水谷源.

通信手

Table listing postal clerks (通信手) for various regions, including 高松郵便局管轄區內 and 高松郵便局. Includes names like 大北和三郎, 曾根禹吉, 川村親愛.

○德島郵便局

Table listing postal officials for 德島郵便局, including 局長 (局長 宇和島 武雄) and 通信手 (通信手 廣瀬實之助).

高松郵便局管轄區內 特定三等郵便局

Large table listing postal officials for various regions under 高松郵便局管轄區內, including 局長 (局長 日和佐 北村文次郎) and 通信手 (通信手 久萬町 正七 檢垣 伸).

Main table of postal and telegraph offices with columns for office names, dates, and staff names.

Main table of postal and telegraph offices, continuing from the left page, including sections for '鹿兒島郵便局管轄區內' and '大根占電信局'.

<p>局長 鹿兒島郵便局管轄區内 三等郵便局</p> <p>一級 日向國 高鍋 正八安松 禮藏 二級 日向國 伊作 名瀨 原田千代助 三級 日向國 原田嘉久次</p> <p>延岡 正八井上孝太郎 日向國 高鍋 正八安松 禮藏 薩摩國 伊作 名瀨 原田千代助 日向國 原田嘉久次</p> <p>日向國 高鍋 正八安松 禮藏 薩摩國 伊作 名瀨 原田千代助 日向國 原田嘉久次</p>	<p>通信手</p> <p>八 清水保太郎 七 安達 五郎 八 寺沼 勘六 八 長崎郵便局 吉野省三郎 八 村田 正彦 八 片野坂榮一郎</p> <p>通信手</p> <p>八 丸野佐十郎 月七 山崎 肇 月七 種子島 潔 月七 粟下嘉右衛門 月七 秋田 扇丸 月七 橋口 友信 月七 喜入 譽一 月七 橋口 友信</p> <p>〇久慈電信局</p> <p>通信手</p> <p>八 花澤 定嘉 三 三 七 七 八 鶴岡 信義 八 橋口 正咳 八 福澤 瑞明</p> <p>通信手</p> <p>八 水岡 佳一 月三 溜 虎長</p>	<p>大隅國 加治木 曾木 彦二 國分 有馬 純幸 日向國 重富 池乙 彌二 日向國 安藤 武宣 土々呂 嘉數 詠詩 日向國 廣瀨 琉球國 安藤 武宣 名護 池田春三郎 薩摩國 四級 永田彌左衛門 山川 退藏 薩摩國 指宿 永田彌左衛門 出山 親孝 薩摩國 加世田 小田原 廣 古江 藤一 薩摩國 米ノ津 友田菊次郎 東鹽屋 川畑千代助 薩摩國 高尾野 中島 政吉 脇本 南孝右衛門 薩摩國 手打 大隅國 大津 鬼散 大根占 山元德之丞 薩摩國 和泊 西 彦熊 福山 浦 松下織之介 薩摩國 志布志 坂元 虎二 宮ノ浦 永野善四郎 薩摩國 古仁屋 四木武佐登 蒲生 正助 薩摩國 末吉 寺田喜太郎 赤木名 川邊應二郎 薩摩國 栗野 白石 虎吉 大崎 賴三 日向國 油津 川崎兵次郎 小林 正平 日向國 高岡 川口 重威 細島 近富 日向國 清水 小城平三郎 野尻 才助 日向國 有木 吉田 孝助 山下 重 日向國 紙屋 赤川 淺右衛門 山本 元衛 日向國 三納 浦田 孝助 津平 小川 重 日向國 銀鏡 橫瀬 津平 小川 重</p>	<p>通信手</p> <p>八 村所 中武 三好 田代 黒木 鶴治 日向國 曾木 橋口 音吉 日向國 美里 大田 朝助 宜野灣 國吉 眞有 日向國 宮古島 田中 雄衛 金城 新城 胡英 薩摩國 市來港 藤輪 藤則 宮ノ城 古木 高 薩摩國 大市 有村 肇太 有村 小浦 加藤 清澄 薩摩國 喜入 永田 榮藏 田布施 田代仲之助 薩摩國 吉利 入鹿山 榮藏 東郷 田代仲之助 薩摩國 麥生田 上原 尚志 大村 千鶴直五郎 薩摩國 中野 植村 直次郎 鷹巢 千鶴直五郎 薩摩國 片側浦 增田 龜吉 馬越 原口 義温 薩摩國 山門野 增田 龜吉 馬越 原口 義温 薩摩國 橫川 石野田 耕 鹿屋 平田 盛時 薩摩國 古江 兒島 盛敬 早町 祝 應美 薩摩國 山村 阿多前 渡喜 通山 安田 佐和豐 薩摩國 恒吉 桑幡 景行 龜津 猿渡 實武 薩摩國 串山 松元 昌二 高限 吉野田 新介 薩摩國 波見 甲斐 源市 内ノ浦 堀口 彌七郎 薩摩國 牛根 隈元 叶之助 秋名 前田 直長 薩摩國 大勝 泉 二平 良 湯村 折田 直積 薩摩國 西仲間 中稻 和喜 湯村 折田 直積 薩摩國 瀨武 竹島 嘉嘉 甫 平土野 井島 國厚 日向國 田代 瀧田 嘉嘉 甫 平土野 井島 國厚 日向國 飲肥 三島 龜治 折生 迫 長友傳四郎</p>
--	---	--	---

<p>局長 釜山郵便局</p> <p>通信手</p> <p>八 石垣 原田吉左衛門 東市來 岩重 敬恒 日向國 久見崎 折田 穆 入來 重永 敬治 大隅國 西之表 森 友諒 踊 市 永野 兼近 日向國 大窪 小川 喜早次 瀨ノ市 數人 永野 兼近 日向國 野方 屋野 長吉 助一 野間 鳥濱 金六 日向國 莖永 岩坪 助一 野間 鳥濱 金六 日向國 尾ノ間 志村 元良 知名 小湊 羽生 實茂 日向國 龍郷 市野 富澄 久慈 長井 景德 日向國 茶花 市野 富澄 久慈 長井 景德 日向國 大始良 有馬 純清 溝邊 永休 虎彦 日向國 垂水 琉球國 金城 壽德 興那城 祝嶺 春棟 日向國 糸滿 金城 壽德 興那城 祝嶺 春棟 日向國 本部 山城 宗和 國頭 祝嶺 春棟 日向國 羽地 照屋 清光 今歸仁 高良 睦順 日向國 具志川 嘉手刈 林迫 今歸仁 高良 睦順</p>	<p>通信手</p> <p>八 加藤 兼吉 日向國 仲濱 政新 日向國 久場 守本 日向國 眞喜屋 實申 日向國 眞喜屋 實申 日向國 眞喜屋 實申</p>	<p>通信手</p> <p>八 吉松壽太郎 高妻 滿次 高松 藤藏 高松 藤藏 日向國 高松 藤藏 高松 藤藏 高松 藤藏 日向國 高松 藤藏 高松 藤藏 高松 藤藏 日向國 高松 藤藏 高松 藤藏 高松 藤藏</p>	<p>通信手</p> <p>八 吉松壽太郎 高妻 滿次 高松 藤藏 高松 藤藏 日向國 高松 藤藏 高松 藤藏 高松 藤藏 日向國 高松 藤藏 高松 藤藏 高松 藤藏 日向國 高松 藤藏 高松 藤藏 高松 藤藏</p>
---	--	---	---

○京城郵便局 韓國京城
局長 分任出納官吏 中次郎
通信事務官 五等三級
通信手 (月二二) 宮本 佐一 (月三) 關口 定伸
臨時在勤
通信手 (月二二) 畑津郡三郎
通信手 (月二二) 大立目重晴

○天津郵便局 清國天津
局長 分任出納官吏 河合 龍
通信事務官 七等七級
通信手 (月二二) 熊野 敏郎 (月四) 勳八根岸 政造
通信手 (月二二) 稻葉正太郎 (月五) 窪田 將次
通信手 (月二二) 菅沼 康導 (月七) 寺内孝四郎

○上海郵便局 清國上海
局長 分任出納官吏 樋野 得三
通信事務官 六等二級
通信手 (月二二) 吏正七 野天

○芝罘郵便局 清國芝罘
局長 分任出納官吏 高垣 德治
通信手 (月二二) 西田 周平 (月六) 遠藤 昌開
通信手 (月二二) 高木 義賢

○沙市郵便局 清國沙市
局長 分任出納官吏 鈴木 祿壽
通信手 (月二二) 小池製袋雄 (月二五) 細井 敏一
通信手 (月二二) 山地 純一 (月一八) 岸本 勝次
通信手 (月二二) 仁位 格 (月一六) 山本義次郎
通信手 (月二二) 伊藤孝太郎 (月一五) 高橋 儀市

○元山郵便局 韓國元山
局長 分任出納官吏 岡本 眞一
通信手 (月二二) 勳八水本 善作
通信手 (月二二) 臨時在勤 神谷 寛二

○木浦郵便局 韓國木浦
局長 分任出納官吏 氏永 信一

○廈門郵便局 清國廈門
局長代理 分任出納官吏 出山 治作
通信手 (月二二) 藤野 兵衛 古川 麟

○鎮南浦郵便局 韓國鎮南浦
局長 分任出納官吏 東條源太郎
通信手 (月二二) 玉名 清
通信手 (月二二) 臨時在勤 星野波次郎

○漢口郵便局 清國漢口
局長 分任出納官吏 二橋 季男
通信手 (月二二) 勳八保阪 久松

○馬山郵便局 韓國馬山
局長 分任出納官吏 河合 英吉
通信手 (月二二) 臨時在勤 山田輝美太郎
通信手 (月二二) 臨時在勤 島隆愛次郎

○蘇州郵便局 清國蘇州
局長 分任出納官吏 岡 直孝
通信手 (月二二) 藤本 精一
通信手 (月二二) 楠 政雄

○杭州郵便局 清國杭州
局長 分任出納官吏 渡邊彌太郎
通信手 (月二二) 勇吉

○元山郵便局 韓國元山
局長 分任出納官吏 岡本 眞一
通信手 (月二二) 勳八水本 善作
通信手 (月二二) 臨時在勤 神谷 寛二

○沙市郵便局 清國沙市
局長 分任出納官吏 鈴木 祿壽
通信手 (月二二) 小池製袋雄 (月二五) 細井 敏一
通信手 (月二二) 山地 純一 (月一八) 岸本 勝次
通信手 (月二二) 仁位 格 (月一六) 山本義次郎
通信手 (月二二) 伊藤孝太郎 (月一五) 高橋 儀市

○天津郵便局 清國天津
局長 分任出納官吏 河合 龍
通信事務官 七等七級
通信手 (月二二) 熊野 敏郎 (月四) 勳八根岸 政造
通信手 (月二二) 稻葉正太郎 (月五) 窪田 將次
通信手 (月二二) 菅沼 康導 (月七) 寺内孝四郎

○上海郵便局 清國上海
局長 分任出納官吏 樋野 得三
通信事務官 六等二級
通信手 (月二二) 吏正七 野天

○芝罘郵便局 清國芝罘
局長 分任出納官吏 高垣 德治
通信手 (月二二) 西田 周平 (月六) 遠藤 昌開
通信手 (月二二) 高木 義賢

○北京郵便局 清國北京
局長代理 分任出納官吏 莊 益衛
通信手 (月二二) 原 成美 (月七) 中村小一郎

○福州郵便局 清國福州
局長 分任出納官吏 戶田 正夫
通信手 (月二二) 勳八熊澤桂太郎

○平壤郵便局 韓國平壤
局長 分任出納官吏 堀 實之
通信手 (月二二) 由良 國一
通信手 (月二二) 臨時在勤 蒲生 群平

○南京郵便局 清國南京
局長 分任出納官吏 宮本 信照
通信手 (月二二) 臨時在勤 宮下 三夫

鐵道會議

鐵道會議規則 (明治二十七年八月(抄))
一 鐵道會議ハ遞信大臣ノ監督ニ屬シ鐵道敷設法第十五條ニ掲ケル事項ヲ審議シ及鐵道ニ關スル事項ニ就キ遞信大臣ノ諮詢ニ應ジ意見ヲ開申スルモノトス
一 鐵道會議ハ鐵道ニ關スル事項ニ就キ主任各省大臣ニ建議スルコトヲ得
一 鐵道會議ハ事務整理ノ爲メ規則ヲ議定シ遞信大臣ノ認可ヲ受クヘシ
一 鐵道會議ハ議長一人議員二十一人以内ヲ以テ之ヲ組織ス
一 遞信省高等官四人陸軍省及參謀本部高等官二人海軍省及海軍軍令部高等官二人内務省大藏省農商務省高等官各一人ハ議員ニ加フヘキモノトス
一 特別ノ事件ヲ審議スル爲メ臨時必要ノ場合ニ於テ前條定員ノ外臨時議員ヲ命スルコトヲ得
一 議長ハ勅任官ヲ以テ之ニ充ツ
一 高等官ノ内ヨリ命スヘキ議員ハ所屬大臣ノ奏請ニ依リ其ノ他ノ議員及臨時議員ハ遞信大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ於テ之ヲ命ス
一 議長ハ議事規則ニ依リ議事ヲ整理シ會議ノ決議ヲ遞信大臣及主任各省大臣ニ具申ス
一 議長事務アルトキハ其ノ指名シタル議員ヲシテ事務ヲ代理セシム
一 鐵道會議ニ幹事一人ヲ置キ遞信省高等官ヲ以テ之ニ充ツ
一 幹事ハ議長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

遞信省

一鐵道會議ニ書記ヲ置ク議長及幹事ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス
書記ハ遞信屬ヲ以テ之ニ充ツ

議長

陸軍中將兒玉源太郎

內務次官山縣伊三郎

大藏次官榎本大澤

陸軍少將石本新六

陸軍中將伊集院五郎

海軍少將齋藤實

農商務次官和田彦次郎

遞信次官田健治郎

休職鐵道作業局長官工學博士古市公威

遞信技師工學博士野村龍太郎

從三子岡部長職

從三子堀田正養

正富田鐵之助

正西島武之助

從四、法學博士鳩山和夫

臨時議員

佐々友房
多田作兵衛
板東勘五郎
望月右内

至伊藤大八

白石直治

西村真太郎

田虎力

幹事

遞信屬上村綱一郎

遞信屬渡部秀松

遞信屬永田源太郎

臺灣總督府

臺灣總督府官制 明治三十年十二月勅(抄)

一臺灣總督府ニ臺灣總督ヲ置ク
總督ハ臺灣及澎湖列島ヲ管轄ス
一總督ハ親任トシ陸海軍大將若ハ中將ヲ以テ之ニ充ツ
一總督ハ委任ノ範圍内ニ於テ陸海軍ヲ統率シ内務大臣ノ監督ヲ承ケ諸般ノ政務ヲ統理ス
一總督ハ軍政及陸海軍軍人軍屬ノ人事ニ關シテハ陸軍大臣若ハ海軍大臣、防禦作戦並立動員計畫ニ關シテハ參謀總長若ハ海軍軍令部長、陸軍軍隊教育ニ關シテハ教育總監ノ區處ヲ承ク
一總督ハ其ノ職權若ハ特別ノ委任ニ依リ總督府令ヲ發シ之ニ禁錮一年以下又ハ罰金二百圓以内ノ罰則ヲ附スルコトヲ得
一總督ハ其ノ管轄區域内ノ防備ノ事ヲ掌ル
一總督ハ其ノ管轄區域内ノ安寧秩序ヲ保持スル爲ニ必要ト認ムルトキハ兵力ヲ使用スルコトヲ得
一前項ノ場合ニ於テハ直ニ内務大臣陸軍大臣海軍大臣參謀總長及海軍軍令部長ニ之ヲ報告スヘシ
一明治二十九年法律第六十三號第二條又ハ第四條ノ勅裁ヲ請フトキハ内務大臣ヲ經由スヘシ
一總督ハ必要ト認ムル地域内ニ於テ其ノ地ノ守備隊長若ハ駐在武官ヲシテ民政事務ヲ兼掌セシムルコトヲ得
一總督ハ廳長ノ命令又ハ處分ニシテ成規ニ違

臺灣總督府

ヒ公益ヲ害シ又ハ權限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ其ノ命令又ハ處分ヲ停止シ又ハ取消スコトヲ得
一總督ハ所部ノ官吏ヲ統督シ委任文官ノ進退ハ内務大臣ニ由リ内閣總理大臣ヲ經テ之ヲ上奏シ判任官以下ハ之ヲ專行ス
一總督ハ内務大臣ニ由リ内閣總理大臣ヲ經テ所部文官ノ敘位敘勳ヲ上奏ス
一總督ハ所部文官ヲ懲戒ス其ノ勅任官ニ係ルモノ竝ニ委任官ノ免官ハ内務大臣ニ由リ内閣總理大臣ヲ經テ上奏シ其ノ他ハ之ヲ專行ス
一總督府ニ總督官房ヲ置ク
一總督官房ニ副官二人及專任秘書官二人ヲ置ク機密ニ關スル事務ヲ掌ル
一副官ハ陸海軍佐尉官ノ内各一人ヲ以テ之ニ充ツ
一秘書官ハ委任トス
一總督府ニ民政部、陸軍幕僚、海軍幕僚ヲ置ク
一陸海軍幕僚條例ハ別ニ之ヲ定ム
一民政部ハ行政司法ニ關スル一切ノ事務ヲ掌ル
一民政部ニ警察本署及左ノ五局ヲ置ク
一總務局
一財務局
一通信局
一殖産局
一土木局
一通信局ニ測候所及燈臺ヲ附屬セシム
一總督官房警察本署及各局ノ事務ノ分掌及其ノ分課ハ總督之ヲ定ム
一總督府ニ左ノ職員ヲ置ク

民政長官 一人 勅任
參事官長 一人 勅任
警視總長 一人 勅任又ハ奏任
局長 四人 勅任又ハ奏任
參事官 專任十二人 奏任
警視官 專任三人 奏任
稅務官 專任三人 奏任
技師 專任十六人 奏任
海軍官 專任四人 奏任
翻譯官 專任五人 奏任
警部 專任三百二十人 判任
各測候所ヲ通シテ技師一人技手二十二人ヲ置キ各燈臺ヲ通シテ看守三十七人ヲ置ク測候所技師ハ委任測候所技手及燈臺看守ハ判任トス
一民政長官ハ總督ヲ佐ケ部務ヲ總理シ各局署ノ事務ヲ監督ス
一參事官長ハ總督及民政長官ヲ佐ケ、總務局長ト爲リ及審議立案ニ關スル事務ヲ管理ス
一警視總長ハ警察本署ノ長トナリ總督及民政長官ノ命ヲ承ケ其ノ主務ヲ掌理シ事急ナル場合ニ於テハ其ノ主管事務ニ付廳長以下ヲ指揮スルコトヲ得
一局長ハ總督及民政長官ノ命ヲ承ケ其ノ主務ヲ掌理シ及局中各課ノ事務ヲ指揮監督ス
一參事官ハ上官ノ命ヲ承ケ審議立案ヲ掌ル
一參事官ハ上官ノ命ヲ承ケ總督官房又ハ各局署ノ事務ヲ助ク
一事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ總督官房又ハ各局

參事官持地六三郎
參事官大津麟平
參事官手島兵次郎
參事官竹島慶四郎
參事官增澤有
參事官關屋貞三郎
參事官竹島慶四郎

○高等土地調查委員會

一臺灣土地調查規則第五條ニ掲クル査定ニ對スル不服ノ申立及第五條ノ二掲クル再審ノ申立ヲ裁決セシムル爲メ臺灣總督府ニ高等土地調查委員會ヲ置キ委員長一人及委員九人ヲ以テ之ヲ組織ス
一委員長ハ臺灣總督ヲ以テ之ニ充テ委員ノ中三人ハ臺灣總督府法院判官三人ハ臺灣總督府高等行政官三人ハ學識名望アル者ニ就キ內務大臣ニ由リ內閣總理大臣ヲ經テ臺灣總督ヲ推薦宣行ス
一委員會ハ委員長及委員ヲ合セテ六名以上ノ出席アルニテラサレハ開會スルコトヲ得ス
一高等土地調查委員會ノ裁決ヲ經タル事項ニ對シテハ訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス
一此規則ニ定ムルモノノ外高等土地調查委員會ニ關スル規程ハ臺灣總督之ヲ定ム

委員長 總督兒玉源太郎
民政長官後藤新平
參事官長石塚英藏
參事官持地六三郎
法院判官安井勝次郎
法院判官渡邊啓太郎
法院判官高田富藏
臺北廳參事王慶國
臺南廳參事蔡蓮國
臺中廳參事蔡蓮國
事務官中村是公
村是公

○臨時臺灣舊慣調查會

臨時臺灣舊慣調查會規則 明治三十四年十月十四日勅令第十六號(抄)
一臨時臺灣舊慣調查會ハ臺灣總督ノ監督ニ屬シ法制及農工商經濟ニ關スル舊慣ヲ調査ス一臨時臺灣舊慣調查會ハ會長一人委員十五人以内ヲ以テ之ヲ組織ス

會長 民政長官後藤新平
第一部 委員
部長 京帝國大學 法科大學教授岡松參太郎
委員 木梨真三郎
平塚半治郎
上内恒三郎
安藤靜
山本留藏
補助委員 矢野文太郎
林田道利
小野真美

通譯

(手當年七八〇)
大木 熊雄
安西 久

第二部 委員

總督府參事官持地六三郎
淡水稅關長 宮尾舜治
安平稅關長 愛久澤直哉

補助委員
(手當年一四〇〇)
平野 師應
(手當年一三〇〇)
小塚 貞義
(手當年二〇〇〇)
簡井 繼男
(手當年二〇〇〇)
田原 禎次郎
(手當年四二〇)
木崎 莊一郎
(手當年三六〇)
福岡 久清

法院

臺灣總督府法院條例 明治三十一年八月(抄)
一臺灣總督府法院ハ臺灣總督ニ直屬シ民事刑事事ノ裁判ヲ爲スコトヲ掌ル
一臺灣總督府法院ヲ分テ地方法院及覆審法院トス但地方法院ノ管内ニ一若ハ二以上ノ地方法院出張所ヲ置クコトヲ得
一地方法院及其出張所ノ設立廢止及管轄區域ハ臺灣總督之ヲ定ム
一地方法院ハ其管轄區域内ニ於ケル民事刑事事ノ第一審裁判及刑事豫審ヲ爲ス所トス
一覆審法院ハ臺灣總督府所在地ニ一箇所ヲ置キ各地方法院ノ裁判ヲ覆審シ及裁判管轄ニ關スル申請ヲ裁判ス

一各法院ニ判官ヲ置ク判官ハ勅任又ハ奏任トス臺灣總督之ヲ補職ス
一裁判所構成法ニ於テ判事タルノ資格アル者ニアラサレハ判官タルコトヲ得ス
一各法院ニ院長ヲ置ク判官ヲ以テ之ニ補ス
一院長ハ其院一般ノ事務ヲ指揮シ其行政事務ヲ監督ス
一上級法院ノ院長ハ下級法院ノ行政事務ヲ監督ス
一院長事故アルトキハ上席判官其職務ヲ代理

一地方法院ハ單獨判官ヲ以テ總テノ事件ヲ審問裁判ス
一覆審法院ニ一若ハ二以上ノ部ヲ設ケ各部ニ部長ヲ置ク判官ヲ以テ之ニ補ス但院長ヲ以テ一部ノ長ニ充ツ
一各部ハ部長一人判官二人ヲ以テ組織シ總テ事件ヲ審問裁判シ部長ヲ其裁判長ト爲ス
一部長ハ其部ノ事務ヲ監督ス
一各法院ニ檢察局ヲ附置ス
一檢察局ハ臺灣總督ニ直屬シ其管轄區域ハ各法院ノ管轄區域ニ同シ
一檢察官ハ勅任又ハ奏任トス臺灣總督之ヲ補職ス
一檢察官ハ司法警察官ヲ指揮監督シ刑事訴訟ヲ爲シ其裁判ノ執行ヲ指揮監督シ法院所管ノ事務ニ係ル民事訴訟ニ付國ヲ代表ス
一上級法院ノ檢察官ハ下級法院ノ檢察官ヲ指揮監督ス
一地方法院檢察官ノ職務ハ當分ノ內警部長又ハ警部ヲシテ便宜之ヲ代理セシムルコトヲ得

一各檢察局ニ檢察官長ヲ置ク檢察官ヲ以テ之ニ補ス但當分ノ內專任檢察官長ヲ置カス檢察官ヨリ之ヲ兼補スルコトヲ得
一檢察官長ハ檢察局ノ事務ヲ指揮監督ス
一檢察官長事故アルトキハ上席檢察官其職務ヲ代理ス
一各法院及檢察局ニ通譯ヲ置ク
一通譯ハ奏任又ハ判任トス臺灣總督之ヲ補職ス
一通譯ハ法廷ニ立會通譯ニ從事ス
一通譯ハ前項ノ外上官ノ命ヲ承ケ翻譯ニ從事

一各法院及檢察局ニ書記ヲ置ク
一書記ハ判任トス臺灣總督之ヲ補職ス
一書記ハ民事刑事ノ審判ニ關スル準備ヲ爲シ法廷ニ立會通譯ヲ作リ及一切ノ訴訟記録ヲ整理保管ス
一書記ハ前項ノ外上官ノ指揮ヲ承ケ法院ニ於ケル諸般ノ事務ニ從事ス
一判官ハ在職中左ノ諸件ヲ爲スコトヲ得ス
第一 公然政事ニ關係スルコト
第二 政黨派ニ加入スルコト
第三 俸給アル又ハ金錢ノ利益ヲ目的トスル公務ニ就クコト
第四 商業ヲ營ムコト
一判官ハ刑法ノ宣告又ハ懲戒ノ處分ニ由ルニアラサレハ其意ニ反シテ免官職官セラルコトヲ得
一判官身體若ハ精神ノ衰弱ニ因リ職務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルトキハ臺灣總督ハ覆審法院ノ總會ノ議決ヲ經テ之ニ退職ヲ命スルコトヲ得
一臺灣總督ハ必要ト認ムルトキハ判官ニ休職ヲ命スルコトヲ得

休職判官ハ職ヲ執ラサルノ外在職者ニ同シ
一法院又ハ檢察局ハ各自ノ管轄區域内ニ於テ
取扱フヘキ事務ニ付互ニ法律上ノ共助ヲ爲
ス

○覆審法院

臺北文武街三
丁目一番戶

判官

總督府評議會
委員大租權調查會
委員正五郎五
長官

部長

臺灣關稅及出港
稅務調查委員
寺島小五郎
懲戒委員大租權
調查委員正五郎

高等土地調查委員

安井勝次
懲戒委員正六郎
兼臺北地方法
院判官正六郎

高等土地調查委員

邊啓太
高等土地調查委員
兼臺北地方法
院判官正六郎

高等土地調查委員

高田富藏
員關稅及出港稅
務調查委員懲
戒委員兼臺北
地方法院判官
正六郎

豫備懲戒委員

井乾助
豫備懲戒委員正
六郎
兼臺北地方法
院判官正六郎

豫備懲戒委員

屋達太郎
豫備懲戒委員
兼臺北地方法
院判官正六郎

臺北地方法院判官松岡十次郎
兼覆審法院
檢察官通譯
鹿赫太郎
正七郎六

書記

江島良輝 三
中村泰忠 五
久保村三郎 六
荒谷喜代治 六

通譯

文 次郎
文 次郎
文 次郎

覆審法院檢察官

尾立維孝
總督府評議
會員正五郎
兼臺北地方法
院判官正六郎

檢察官

西內金吾
兼臺北地方法
院判官正六郎

通譯

鹿赫太郎
兼臺北地方法
院判官正六郎

書記

鈴木善建 四
波多野利三郎
增田梅太郎

通譯

文 次郎
文 次郎
文 次郎

○臺北地方法院

臺北文武街
三丁目

判官

大租權調查
委員正五郎五
長官

院長

山榮樹
文書院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

邊啓太
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

高田富藏
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

松岡十次郎
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

伊藤政重
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

休職判官ハ職ヲ執ラサルノ外在職者ニ同シ
一法院又ハ檢察局ハ各自ノ管轄區域内ニ於テ
取扱フヘキ事務ニ付互ニ法律上ノ共助ヲ爲
ス

○覆審法院

臺北文武街三
丁目一番戶

判官

總督府評議會
委員大租權調查會
委員正五郎五
長官

部長

臺灣關稅及出港
稅務調查委員
寺島小五郎
懲戒委員大租權
調查委員正五郎

高等土地調查委員

安井勝次
懲戒委員正六郎
兼臺北地方法
院判官正六郎

高等土地調查委員

邊啓太
高等土地調查委員
兼臺北地方法
院判官正六郎

高等土地調查委員

高田富藏
員關稅及出港稅
務調查委員懲
戒委員兼臺北
地方法院判官
正六郎

豫備懲戒委員

井乾助
豫備懲戒委員正
六郎
兼臺北地方法
院判官正六郎

豫備懲戒委員

屋達太郎
豫備懲戒委員
兼臺北地方法
院判官正六郎

臺北地方法院判官松岡十次郎
兼覆審法院
檢察官通譯
鹿赫太郎
正七郎六

書記

江島良輝 三
中村泰忠 五
久保村三郎 六
荒谷喜代治 六

通譯

文 次郎
文 次郎
文 次郎

覆審法院檢察官

尾立維孝
總督府評議
會員正五郎
兼臺北地方法
院判官正六郎

檢察官

西內金吾
兼臺北地方法
院判官正六郎

通譯

鹿赫太郎
兼臺北地方法
院判官正六郎

書記

鈴木善建 四
波多野利三郎
增田梅太郎

通譯

文 次郎
文 次郎
文 次郎

○臺北地方法院

臺北文武街
三丁目

判官

大租權調查
委員正五郎五
長官

院長

山榮樹
文書院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

邊啓太
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

高田富藏
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

松岡十次郎
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

伊藤政重
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

覆審法院判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

判官

生江澤友次郎 七
土井通義 八
原田鷲太郎 八
叶啓賢 九

通譯

加藤治助 豐
田村治助 治
皆川政次 次
別所秀夫 夫

書記

本田清人 中
三浦權三郎 權
桐太郎 太
有馬貞吉 貞
林有馬 有
子安 子

新出張所

新竹廳竹北一
新竹城內
從安田勝次郎
伊藤愛敬

判官

大友傳三郎 五
佐甲恒吉 六
中岡長助 八
佐伯達人 八

通譯

西川熊治 治
伊知地直熊 熊
森下宗平 平
阿來 來

判官

宜蘭廳本城宜蘭街
正六郎五木 付 篤

書記

鷗本甲子餘 五
水村庸彦 九
小林守力 力

通譯

田中勝三郎 五
若井銀三 六
細田棟男 七

臺中出張所

正矢野猪之八
大柳原 右助

臺北地方法院檢察官

文官普通懲戒
委員正五郎六
松井四郎 郎
覆審法院檢察官西內金吾

判官

新出張所
新竹廳竹北一
新竹城內
從安田勝次郎
伊藤愛敬

書記

長谷川興 興
能勢光太郎 郎

通譯

卷耳 五
朝吹教善 七

新出張所

新竹廳竹北一
新竹城內
從安田勝次郎
伊藤愛敬

判官

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

書記

野貞順
覆審法院判官
委員正五郎五

通譯

臺北地方 正禮 五 臺北地方 邦貞
臺北地方 賈 勇 七 臺北地方 阿來
宜蘭出張所檢察局 宜蘭廳本城堡 宜蘭街

檢察官代理

正巳 六 宜蘭廳永吉 綱
正巳 六 土居 通恭

書記

正巳 六 土居 通恭

通譯

傳藏 六 臺北地方 子安
傳藏 六 臺中廳藍興堡 臺中市街

臺中出張所檢察局

臺中市街 毅一
臺中出張所檢察官代理

書記

毅一 六 臺中出張所檢察官代理

通譯

錦堂 六 臺北地方 氏原 靜修
錦堂 六 臺北地方 氏原 靜修

臺南地方法院

臺南廳臺南市街 仁厚境街
仁厚境街 院長 正天 大櫻庭 棠陰
正天 大櫻庭 棠陰
正天 大櫻庭 棠陰
正天 大櫻庭 棠陰

通譯

從大望月 恆造 四等七級
從大原 玄 朴 五等八級
從大白倉 吉 朝 五等八級

書記

淺野 金松 四 臺北廳鳳野口 有國
本多 健吉 五 臺北廳志水長太郎
山口 巖 六 臺北廳志水長太郎

通譯

新田 繁永 六 臺北廳大山 俊彦
平塚壯太郎 六 臺北廳大山 俊彦
高木教四郎 七 臺北廳大山 俊彦

通譯

武敏 六 臺北廳川合 眞永
武敏 六 臺北廳川合 眞永
武敏 六 臺北廳川合 眞永

通譯

高木教四郎 七 臺北廳高木教四郎
高木教四郎 七 臺北廳高木教四郎
高木教四郎 七 臺北廳高木教四郎

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

大等九級

正七松井 榮堯 西竹園街法院官舎

書記

廣瀨 操 五 近澤 長郎
廣瀨 操 五 近澤 長郎
廣瀨 操 五 近澤 長郎

通譯

眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永
眞永 六 臺北廳川合 眞永

嘉義出張所檢察局

嘉義廳嘉義市 街提標巷街
嘉義出張所檢察官代理

書記

安彦 六 嘉義廳川原田吉太郎
安彦 六 嘉義廳川原田吉太郎
安彦 六 嘉義廳川原田吉太郎

通譯

鶴松 五 鳳山廳大竹里
鶴松 五 鳳山廳大竹里
鶴松 五 鳳山廳大竹里

鳳山出張所檢察局

鳳山廳大竹里 忠吉
鳳山出張所檢察官代理

通譯

忠吉 六 鳳山廳大竹里 忠吉
忠吉 六 鳳山廳大竹里 忠吉
忠吉 六 鳳山廳大竹里 忠吉

臨時臺灣土地調查局

臨時臺灣土地調查局官制 明治三十三年
臨時臺灣土地調查局官制 明治三十三年
臨時臺灣土地調查局官制 明治三十三年

書記

從七白水 健吉 五 福地 信敬
從七白水 健吉 五 福地 信敬
從七白水 健吉 五 福地 信敬

通譯

佐藤石太郎 七 現出外
佐藤石太郎 七 現出外
佐藤石太郎 七 現出外

通譯

鳥居 勝治 八 水野 義一
鳥居 勝治 八 水野 義一
鳥居 勝治 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

通譯

清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一
清一 八 水野 義一

濱井松之助	伊勢貞太郎	高山長次郎	眞水尾 訓正	彰化廳宮城音太郎	臺南廳藤井 雅人
松島 武雄	井手 庸夫	荒木武久萬	北村寅三郎	嘉義廳藤田 貞司	臺南廳田中民次郎
鹽原 才助	九津見熊夫	加藤友次郎	濱田 耕作	阿波廳橋本忠太郎	臺南廳三宅 勇
坂牧篤次郎	小柳 貞一	小阿部伊三郎	丹野英六郎	嘉義廳福田幾之助	宜蘭廳山内留五郎
布施 謹吾	青山梅三郎	橫田宇八郎	稻村定四郎	臺南廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
玉井 秀介	高木喜與四	松本 小吉	名倉 順作	彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
手塚 壽堅	山本 光藏	大木 邦造	高橋綱之助	彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
淺貝字之助	杉山 秀代	松岡 鶴喜		彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
有吉新太郎	才知 常松			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
太田 清一	永野三九郎			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
橋口 兼一	宮原 成器			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
中山 祐四郎	岡本 淺次郎			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
本田 增一	田淵 德太郎			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
櫻井 富雄	小野 寺嘉七			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
下田 五兵衛	重永 壯吉			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
吉村 健太郎	前澤 元之助			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
山田 吉次郎	村上 千代吉			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
阪 貞吉	李 源 忠			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
村島 宏一	三木 徹二郎			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
江川 仁三郎	村上 正雄			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
堀崎 小平	廣瀨 斗鬼彦			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
井上 貞次郎	田邊 哲			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
山下 晴治	三浦 甲三			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
仲村 彦三	河本 英文			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
東海 勝記	木塚 萬太郎			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
鹽澤 三郎	入間 川誠治			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
宮下 健之介	廣井 將順			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
西村 祐典	松島 恒次郎			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
倉石 重太	吉田 松市			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
滿尾 次郎	船津 大九郎			彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎
上山 齊				彰化廳眞三郎	彰化廳山内留五郎

○鐵道部

臺灣總督府鐵道部官制 臺北廳大稻埕河溝頭街 明治三十二年十一月勅令第四百二十六號(抄)

一 臺灣總督府鐵道部ハ臺灣總督ノ管理ニ屬シ鐵道ノ建設、保存、運輸及私設鐵道ニ關スルコトヲ掌ル

一 臺灣總督府鐵道部ニ左ノ職員ヲ置ク

部長 一人 勅任
 技師長 一人 勅任
 事務官 一人 勅任
 技師 專任五人
 書記 專任十二人
 通譯 專任七人
 技師 專任七十八人
 書記 專任六人

部長ハ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ部務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ監督ス
 部長ハ奏任官ノ進退ハ之ヲ臺灣總督ニ具狀シ判任官以下ノ進退ハ之ヲ行フ
 技師長ハ部長ノ命ヲ承ケ部下ノ官吏ヲ指揮シ工務及運輸ニ關スル事務ヲ掌ル
 事務官ハ部長ノ命ヲ承ケ庶務及運輸ニ關スル事務ヲ分掌ス
 技師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ工務及運輸ニ關スル事務ヲ分掌ス
 書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務及運輸ニ關スル事務ヲ分掌ス
 技師ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術及運輸ニ從事ス
 一通譯ハ上官ノ指揮ヲ承ケ通譯ニ從事ス

○運輸課

部長(兼) 長谷川 謹介
 技師長(兼) 小池 慎藏
 事務官(兼) 經理課長 遠藤 剛太郎
 書記(兼) 經理課長 遠藤 剛太郎

一 臺灣總督ハ臺灣總督府鐵道部ノ支部又ハ出張所ヲ置クコトヲ得

部長(兼) 長谷川 謹介
 技師長(兼) 小池 慎藏
 事務官(兼) 經理課長 遠藤 剛太郎
 書記(兼) 經理課長 遠藤 剛太郎

○工務課

技師長 長谷川 謹介
 技師 竹松 三郎
 技師 坂口 清之進
 技師 秀吉 八郎
 技師 保崎 伊助
 技師 篠崎 德太郎

技師長 長谷川 謹介
 技師 竹松 三郎
 技師 坂口 清之進
 技師 秀吉 八郎
 技師 保崎 伊助
 技師 篠崎 德太郎

製藥課勤務今福 結藏

書記 源三 五 安藤才次郎
技手 龜田安太郎 五 惠澤直次郎 六 宗道 牛一 六 藤原謙助 永隆 三

○製藥課 技師 兼檢定課長 從七 鈴木 益定 八等十一級 檢定課兼務正八 勳八 今福 結藏 八等十一級 經理課兼務 石本 鑽太郎 務從七 勳六 小南門外專賣局第一種 第五號官舎 小南門外專賣局第一種 第三號官舎

書記 山下 源三 四 石川安五郎 六 奧井魁太郎 常深嘉兵衛 三木鹿三郎 五 秋山員二郎 上村 環 五

○腦務課 事務官 從七 藤 法潤 從七 佐藤 法潤 小南門外專賣局第一種 第三號官舎

技師

正七 後藤伊佐之助 南門外專賣局第一種第一號官舎 正八 小川 眞一 南門外專賣局第二種第一號官舎

書記 中田幸三郎 四 增田 次郎 四 池田 靜作 八 成田 房隆 粟田義一郎 小松 力知 永倉 善六

○鹽務課 事務官 從七 兒玉 史郎 府後街專賣局第一種八號官舎

書記 三宅 恒 五 竹內 龜七 山本谷士郎 本田 親彦 七 飯野 孝義 北傳次郎 臺南廳臺南 臺南出張所 總督府醫院醫員 築山 揆一 勳八 山田 耕造 南門外專賣局第一種第一號官舎

羅東出張所

主任 宜蘭廳羅東 石田 魯一 深坑廳新店 中山仁次郎

○基隆出張所 主任 基隆廳基隆 野間 常彦 苗栗廳苗栗

○苗栗支局 主任 苗栗廳長家永泰吉郎 支局長 坂元 登七 豐島三代澄 岡本 昇治 臺中廳臺中街

○臺中支局 事務官 從七 鈴木 伊十 支局長 從三 土方 雄志 田原 親明 川畑芳太郎 伊藤 幸平 菅野 銀八 見學榮次郎 久村 久

神戶支局

事務官 從五 兵庫縣神戶 支局長 從大 澤 有 從大 田茂太郎 從六 松田茂太郎 從六 溝口 澄江 市野 俊彦 和泉金太郎 渡邊榮三郎 八 角田 秀丸 屋葺 富藏 五 城戶 薫 新竹廳油車港

○油車港支局 書記 永田 武德 七 彰化廳鹿港 鹿港支局 支局長 尾山吉太郎 五 中島 隆俊 布袋嘴支局 書記 嘉義廳布袋嘴 支局長 土岐捨三郎 櫻井虎太郎 山田直次郎

○北門嶼支局 事務官 從七 鹽水港廳北門嶼 支局長 河野德太郎 七 竹津 友 服部 廉平 岡本 賢一 臺南廳鹽埕庄 朝長直太郎 義學 松井 欽明 鳳山廳打狗

○臺南支局 書記 支局長 關口 餘郎 八 臺南廳臺南 分課未定 臺南支局長直太郎 收 謙三 臺南廳臺南 臺南出張所 總督府醫院醫員 築山 揆一 勳八 山田 耕造 南門外專賣局第一種第一號官舎

臨時臺灣基隆築港局

臨時臺灣基隆築港局官制 明治三十三年八月勅令 第三十三號(抄) 一 臨時臺灣基隆築港局ハ臺灣總督ノ管理ニ屬シ基隆築港ニ關スル事務ヲ掌理ス

局長 兼總督府事務官 正七 井周三郎 民政官 後藤 新平 庶務課 主任 肥田重三 支局長 正直 四 津田 宗助 金子 義重 七 高橋音之助

局長 兼總督府事務官 正七 井周三郎 民政官 後藤 新平 庶務課 主任 肥田重三 支局長 正直 四 津田 宗助 金子 義重 七 高橋音之助

局長 兼總督府事務官 正七 井周三郎 民政官 後藤 新平 庶務課 主任 肥田重三 支局長 正直 四 津田 宗助 金子 義重 七 高橋音之助

藥局長六 種田 善哉

書記 森谷 悦三 八 收入官櫻田 時憲

澎湖醫院 澎湖廳東西鴻媽 宮城南町

院長事務取扱 從六 勳五 澤田 惣五郎

藥局長四 高橋芳三郎

書記 勳八 長谷川 豐三郎 七 眞玉橋朝勇

○醫學校 臺北府後街

臺灣總督府醫學校官制 明治三十二年三月勅令第九十五(抄)

一臺灣總督府醫學校ハ臺灣總督ノ管理ニ屬シ

一臺灣總督府醫學校ニ左ノ職員ヲ置ク

校長 一校長ハ一人委任トス臺灣總督ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス

一校長ハ教授ヲ以テ之ヲ兼ネシム

一助教ハ專任五人委任トス生徒ノ教授ヲ掌ル

一助教ハ專任五人委任又ハ判任トス教授ノ職務ヲ助ク

一舍監ハ專任一人委任又ハ判任トス校長ノ指揮ヲ承ケ生徒ノ取締ニ關スル事務ヲ掌ル

舍監ハ教授又ハ助教ヲ以テ之ヲ兼ネシムルコトヲ得

一書記ハ專任五人判任トス上官ノ指揮ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス

校長 總督府醫院醫長 高木 友枝

教授 總督府醫院醫長 高木 友枝

總督府醫院醫長 松尾 知明

總督府醫院醫長 野 純

總督府醫院醫長 岸 一太

兼醫學校舍監 內 次雄

兼醫院醫員 尾 見 薫

兼醫院醫員 山田 義雄 四 兼舍監加藤忠太郎

兼醫院醫員 野野 一 助教授加藤忠太郎

兼醫院醫員 野野 一 助教授尾 見 薫

書記 醫官岩城喜十郎 四 岡本謙太郎

澎湖醫院 勳八 青山 三七 七 舍監 前野關一

臺灣總督府郵便及電信局官制 明治三十五年一月勅令(抄)

一臺灣總督府郵便及電信局ハ臺灣總督ノ管理ニ屬シ郵便電信ノ業務ヲ掌理ス

一郵便及電信局ヲ分テ一等郵便電信局二等郵便電信局三等郵便電信局ニシテ之ヲ設ク

一臺灣總督府郵便及電信局ニ於テハ電話業務電信電話業務ヲ兼掌ス

一臺灣總督府郵便及電信局ニ於テハ電話業務電信電話業務ヲ兼掌ス

一郵便及電信局ニ左ノ職員ヲ置ク

局長 一等郵便電信局

通信事務官 二等郵便電信局二等郵便局二等電信局

通信書記 通信書記補

局長 三等郵便電信局三等郵便局三等電信局

通信書記 通信書記補

局長 二等郵便電信局二等郵便局二等電信局

通信書記 通信書記補

局長 一等郵便電信局

通信書記 通信書記補

局長 二等郵便電信局二等郵便局二等電信局

通信書記 通信書記補

局長 一等郵便電信局

通信書記 通信書記補

局長 二等郵便電信局二等郵便局二等電信局

通信書記 通信書記補

局長 一等郵便電信局

通信書記 通信書記補

局長 二等郵便電信局二等郵便局二等電信局

通信書記 通信書記補

局長 一等郵便電信局

通信書記 通信書記補

局長 二等郵便電信局二等郵便局二等電信局

通信書記 通信書記補

局長 一等郵便電信局

電信電話建築事務ヲ兼掌スル郵便電信局ニ

ハ通信技師通信技手ヲ置ク

一郵便電信局長ハ通信事務官ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ命ヲ承ケ一切ノ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便電信局長ハ通信事務官補又ハ通信書記ヲ以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理ス

一郵便及電信局所ノ名稱、位置及其ノ區域ハ臺灣總督之ヲ定ム

一臺灣ニ於ケル郵便及電信ニ關スル事務ハ遞信大臣ノ監督ニ屬セシム 勅令第九十八號

○臺北郵便電信局(二等) 臺北廳

通信事務官 五等七級 局長 從六 勳六 會 彌 吉 彌

○郵便課 局長 從六 勳六 會 彌 吉 彌

通信書記 池松 安虎 六 友助 七 幸助 七 三吉 七 八木寛太郎 七 河端直太郎 七 中島新五郎 八 都島愛太郎 八 馬見塚寛治 八

通信書記補 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

通信書記 重田 武熊 八 東 惣兵衛 八 田村要治郎 八 荒木 保 八 馬見塚寛治 八

○電信課 課長 小野塚斧太郎 五 分島 燕 六 藤島 一 八 渡邊 卯 九 小野塚斧太郎 五 分島 燕 六 藤島 一 八 渡邊 卯 九

通信書記 小野塚斧太郎 五 分島 燕 六 藤島 一 八 渡邊 卯 九

通信書記補 荒井 孝吉 六 下田 敬壽 六 平島 重廣 六 山本 豊 六 米田 俊介 六

通信技師 荒井 孝吉 六 下田 敬壽 六 平島 重廣 六 山本 豊 六 米田 俊介 六

通信技手 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記 原上 鼎司 四 葛岡 虎吉 六 葛岡 信一 六 石原孝次郎 七 長谷川清吉 七 御園生秀吉 九

通信書記補

(月二五) 笹岡 積 (月二五) 佐藤欽重郎

庶務掛

大 通傳藤森謙太郎 八 千田岩太郎

枋橋郵便電信局(三等)

枋橋 臺北廳 大塚 仲衛

深坑郵便電信局(三等)

深坑 深坑 深坑 深坑 深坑 深坑

景尾郵便電信局(三等)

景尾 深坑廳 小笹治郎吉

坪林尾郵便電信局(三等)

坪林尾 坪林尾 細谷 松吉

金包里郵便電信局(三等)

金包里 金包里 靜

水返脚郵便電信局(三等)

水返脚 水返脚 吉田 脩吉

瑞芳郵便電信局(三等)

瑞芳 瑞芳 小林於次郎

頂雙溪郵便電信局(三等)

頂雙溪 頂雙溪 渡邊 餘藏

礁吧啤郵便電信局(三等)

礁吧啤 礁吧啤 藤田馬太郎

橋仔頭郵便電信局(三等)

橋仔頭 橋仔頭 國生 照彦

蕃薯寮郵便電信局(三等)

蕃薯寮 蕃薯寮 有川 宣一

阿猴郵便電信局(三等)

阿猴 阿猴 阿猴 阿猴

萬丹郵便電信局(三等)

萬丹 萬丹 伊藤 英二

東港郵便電信局(三等)

東港 東港 阿猴 阿猴

石光見郵便電信局(三等)

石光見 石光見 中川 石松

恆春郵便電信局(三等)

恆春 恆春 小松 茂富

蘇澳郵便電信局(三等)

蘇澳 蘇澳 濱野 正雄

頭圍郵便電信局(三等)

頭圍 頭圍 羅東 羅東

羅東郵便電信局(三等)

羅東 羅東 羅東 羅東

礁仔園郵便電信局(三等)

礁仔園 礁仔園 桃仔園 桃仔園

大嵵崁郵便電信局(三等)

大嵵崁 大嵵崁 神崎道太郎

中壠郵便電信局(三等)

中壠 中壠 赤尾 三郎

頭份郵便電信局(三等)

頭份 頭份 新竹廳 新竹廳

南庄郵便電信局(三等)

南庄 南庄 村井 因宗

後壠郵便電信局(三等)

後壠 後壠 苗栗廳 苗栗廳

大甲郵便電信局(三等)

大甲 大甲 苗栗廳 苗栗廳

牛罵頭郵便電信局(三等)

牛罵頭 牛罵頭 臺中廳 臺中廳

東勢角郵便電信局(三等)

東勢角 東勢角 臺中廳 臺中廳

新營庄郵便電信局(三等)

新營庄 新營庄 鹽水港廳 鹽水港廳

鹽水港郵便電信局(三等)

鹽水港 鹽水港 鹽水港廳 鹽水港廳

灣裡郵便電信局(三等)

灣裡 灣裡 臺南廳 臺南廳

警察官及司獄官練習所

臺灣總督府警察官及司獄官練習所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

基隆海港檢疫所

臺灣總督府海港檢疫所

技手七 小宮山松太郎 岩太

通譯七 岩太

○第二課 監吏 大谷久藏 雅孝

○第三課 監吏 三笠種太郎 廣吉

○第二課 監吏 大內田直次郎 榮二

○臺南監獄 典獄長 從金子源治

○第一課 監吏 栗原貞吉

○第二課 監吏 片山勘太郎 近藤德治

○澎湖支監 監吏 澎湖廳媽宮東街

○鳳山支監 監吏 鳳山城內縣口街

○嘉義支監 監吏 嘉義城內曠地仔街

○臺灣中央衛生會 監吏 正八幸島謙太郎

○澎湖支監 監吏 澎湖廳媽宮東街

○鳳山支監 監吏 鳳山城內縣口街

○嘉義支監 監吏 嘉義城內曠地仔街

○臺灣中央衛生會 監吏 正八幸島謙太郎

○澎湖支監 監吏 澎湖廳媽宮東街

○鳳山支監 監吏 鳳山城內縣口街

○嘉義支監 監吏 嘉義城內曠地仔街

○臺灣中央衛生會 監吏 正八幸島謙太郎

○澎湖支監 監吏 澎湖廳媽宮東街

○鳳山支監 監吏 鳳山城內縣口街

○嘉義支監 監吏 嘉義城內曠地仔街

○臺灣中央衛生會 監吏 正八幸島謙太郎

○澎湖支監 監吏 澎湖廳媽宮東街

○鳳山支監 監吏 鳳山城內縣口街

○嘉義支監 監吏 嘉義城內曠地仔街

○臺灣中央衛生會 監吏 正八幸島謙太郎

○澎湖支監 監吏 澎湖廳媽宮東街

○鳳山支監 監吏 鳳山城內縣口街

○嘉義支監 監吏 嘉義城內曠地仔街

○臺灣中央衛生會 監吏 正八幸島謙太郎

○澎湖支監 監吏 澎湖廳媽宮東街

○鳳山支監 監吏 鳳山城內縣口街

○嘉義支監 監吏 嘉義城內曠地仔街

○臺灣中央衛生會 監吏 正八幸島謙太郎

○澎湖支監 監吏 澎湖廳媽宮東街

○鳳山支監 監吏 鳳山城內縣口街

○嘉義支監 監吏 嘉義城內曠地仔街

○臺灣中央衛生會 監吏 正八幸島謙太郎

二派遣シテ調査檢察ヲ要スト認ムルトキハ

之ヲ臺灣總督ニ具申スヘシ

一臺灣中央衛生會ハ會長一人委員十五人以内

ヲ以テ之ヲ組織ス

會長ハ臺灣總督府民政長官ヲ以テ之ニ充ツ

委員ハ臺灣總督府局長、事務官、參事官、技師

六人、臺灣總督府民政部警察本署長、臺灣陸

軍軍醫部長、臺北廳長、臺北醫院長及醫師、藥

學家若干人ヲ以テ之ニ充ツ

委員中臺灣總督府局長、事務官、參事官、技

師、醫師、藥學家ハ臺灣總督府之ヲ命ス

一醫師藥學家ヨリ出タル委員ノ任期ハ二箇年

トス但滿期後再任セラルコトヲ得

一臺灣總督ハ特別ノ事件ヲ審議スル爲臨時必

要ノ場合ニ於テハ前條定員ノ外臨時委員ヲ

命スルコトアルヘシ

一會長ハ會務ヲ總管シ議事ヲ整理シ其決議ヲ

臺灣總督ニ具申ス

一會長事故アルトキハ臺灣總督ノ指名シタル

委員ヲシテ事務ヲ代理セシム

一臺灣中央衛生會ニ幹事一人ヲ置キ臺灣總督

府事務官又ハ技師ヲ以テ之ニ充ツ

一臺灣中央衛生會ニ書記ヲ置キ臺灣總督府屬

又ハ技手ヲ以テ之ニ充ツ

一書記ハ上官ノ指揮ヲ受ケ議事ノ筆記及庶務

ニ從事ス

一醫師藥學家及臨時委員ニシテ有給ノ官職ヲ

帶サル者ニハ出席數ニ應シ相當ノ手當ヲ給

スルコトアルヘシ

一電氣事業ヲ經營スル爲臺北電氣作業所ヲ置

ク

一臺北電氣作業所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長 一人

技術員 若干人

事務員 若干人

一所長ハ總督ノ命ヲ承ケ所中一切ノ事務ヲ掌

理シ所員ヲ指揮監督ス

一技術員ハ所長ノ命ヲ承ケ部下ノ所員ヲ指揮

シ工務ニ關スルコトヲ掌ル

一事務員ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

一技術員ハ上司ノ指揮ヲ承ケ工務ニ從事ス

會長 民政長官後藤新平

委員 總務局長石塚英藏

警察本署長大島久滿次

財務局長祝辰巳

土木局長心得長尾半平

臺北醫院院長高木友枝

陸軍軍醫部長松本三郎

事務官加藤尚志

臺北廳長佐藤友熊

松尾知明

技師濱野彌四郎

長野純藏

參事官竹島慶四郎

鈴木益定

事務官加藤尙志

書記 均

○大租權調查委員會

大租權調查委員會規程

一 大租權調查委員會ハ臺灣總督府ニ置キ委員

長一人及委員十二人ヲ以テ之ヲ組織ス

一 委員長ハ臺灣總督ヲ以テ之ニ充ツ

一 委員ノ内九人ハ臺灣總督府高等文官、三人

ハ臺灣總督府法院判官ノ中ヨリ臺灣總督之

一 委員長ハ會務ヲ統理シ議事ヲ整頓シ其ノ決

議ヲ臺灣總督ニ報告スヘシ

一 委員長事故アルトキハ委員中官等高キ者之

ヲ代理ス

一 大租權調查委員會ハ委員長之ヲ召集ス

一 大租權調查委員會ニ幹事一人及書記若干人

ヲ置ク

一 幹事ハ臺灣總督府高等文官、書記ハ臺灣總

督府判任文官ノ中ヨリ臺灣總督之ヲ命ス

一 幹事ハ委員長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理シ書

記ハ上官ノ命ヲ承ケ議事ノ筆記及庶務ニ從

事ス

委員長 總督兒玉源太郎

委員 民政長官後藤新平

參事官長石塚英藏

警視總長大島久滿次

覆審法院判官鈴木宗言

土地調查局長中村是公

法院判官牧山榮樹

參事官大內丑之助

參事官持地六三郎

參事官手島兵次郎

參事官竹島慶四郎

○臺北電氣作業所規程

一 電氣事業ヲ經營スル爲臺北電氣作業所ヲ置

ク

一 臺北電氣作業所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長 一人

技術員 若干人

事務員 若干人

一 所長ハ總督ノ命ヲ承ケ所中一切ノ事務ヲ掌

理シ所員ヲ指揮監督ス

一 技術員ハ所長ノ命ヲ承ケ部下ノ所員ヲ指揮

シ工務ニ關スルコトヲ掌ル

一事務員ハ上司ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

一 技術員ハ上司ノ指揮ヲ承ケ工務ニ從事ス

所長 財務局長祝辰巳

技術員 總督府技師長尾半平

事務員 尾半平

○官幣大社臺灣神社

官幣大社職制

一 官幣大社臺灣神社職制ニ依リ

官幣大社臺灣神社職制ニ依リ

官幣大社臺灣神社職制ニ依リ

官幣大社臺灣神社職制ニ依リ

官幣大社臺灣神社職制ニ依リ

臺灣總督府

六〇六

主典 八八
 一 臺灣神社ニ出仕(雇)ヲ置キ主典ノ職務ヲ補助セシムルコトヲ得
 一 官幣大社臺灣神社ニ守衛(雇)四名ヲ置キ神社境内警衛ノ事ヲ掌ラシム 明治三十四年十月第六十號
 官幣社神職尋山 口 透
 常試驗委員從六
 從六平松 義雄
 稱宜 四
 主典
 祭儀科長
 原 兼清 大 磯田 正敏
 齋藤 敬義 大 清水 廣忠
 七 五
 出仕
 (參) 庶務科細谷十二郎 (兼) 庶務科八羽 八郎
 (月三) 小牧辰次郎 (月三) 和田十代治郎
 主典 四
 庶務科長
 出仕
 (月三〇) 細谷十二郎 (月三〇) 八羽 八郎
 (月三) 鈴村 良一
 守衛長(月二四) 川上 親芳
 守衛 (月二二) 竹下 賢藏 (月三三) 松谷 次郎
 (月二〇) 小野又四郎

臺灣總督府地方官官制 明治三十四年十一月勅令第一二〇號
 一 臺灣ニ左ノ廳ヲ置ク其ノ位置及管轄區域ハ臺灣總督之ヲ定ム
 一 廳長ハ各部内ノ行政事務ニ關シ廳長ノ諮問ニ對シ意見ヲ述フルモノトス
 一 參事ハ廳長ノ命ヲ承ケ事務ニ從事スルコトアルヘシ
 一 巡查及巡查補ニ關スル規程ハ別ニ之ヲ定ム
 一 廳ニ警察醫ヲ置キ判任官ノ待遇トス
 一 廳ニ參事ヲ置クコトヲ得
 一 參事ハ各廳五人以内トシ判任官ノ待遇トス
 一 參事ハ廳管轄内ニ居住シ學識名望アル者ニ就キ廳長之ヲ命ス
 一 參事ハ各部内ノ行政事務ニ關シ廳長ノ諮問ニ對シ意見ヲ述フルモノトス
 一 參事ハ廳長ノ命ヲ承ケ事務ニ從事スルコトアルヘシ

臺灣總督府國語傳習所官制 明治三十四年七月勅令第一三三號(抄)
 一 臺灣總督府國語傳習所ニ左ノ職員ヲ置ク
 一 所長ハ各部内ノ行政事務ニ關シ廳長ノ諮問ニ對シ意見ヲ述フルモノトス
 一 參事ハ廳長ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 一 教諭ハ十八人判任トス生徒ノ教授ヲ掌ル
 一 書記ハ三人判任トス上官ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス
 一 臺灣總督府國語傳習所ハ別ニ教場ヲ設ケテ内地人ノ學齡兒童ヲ教育スルコトヲ得 明治三十四年十月五號勅令
 一 廳長ハ各部内ノ行政事務ニ付其ノ職權若ハ特別ノ委任ニ依リ管内一般又ハ其ノ一部ニ廳令ヲ發シ之ニ十圓以内ノ罰金若ハ拘留ノ罰則ヲ附スルコトヲ得
 一 廳長ハ管内ノ警備ヲ維持スル爲メ兵力ヲ要スルトキハ之ヲ臺灣總督ニ具狀スヘシ但シ非常急變ノ場合ニ際シテハ直ニ其ノ附近地ノ旅團長若ハ守備隊長ニ出兵ヲ要求スルコトヲ得
 一 廳長ハ所部ノ官吏ヲ監督シ判任官ノ進退ヲ臺灣總督ニ具狀ス
 一 廳長ハ廳中職務ノ細則ヲ設クルコトヲ得
 一 廳長事故アルトキハ部下ノ副官及警部中ノ上席者其ノ職務ヲ代理ス
 一 廳長ハ部下ノ官吏ヲシテ其ノ事務ノ一部ヲ臨時代理セシムルコトヲ得
 一 廳中事務ノ分課ハ臺灣總督之ヲ定ム
 一 廳長ハ廳ノ事務ヲ分掌セシムル爲メ臺灣總督ノ認可ヲ經テ支廳ヲ置クコトヲ得
 一 支廳長ハ屬警部又ハ技手ヲ以テ之ニ充ツ
 一 支廳長事故アルトキハ上席官吏其ノ職務ヲ代理ス
 一 廳ハ課又ハ支廳ニ分屬シ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス
 一 警部ハ課又ハ支廳ニ分屬シ上官ノ指揮ヲ承ケ警察ニ關スル事務ニ從事シ部下ノ巡查及巡查補ヲ指揮監督ス
 一 警部補ハ課又ハ支廳ニ分屬シ警部ノ職務ヲ補助ス
 一 技手ハ課又ハ支廳ニ分屬シ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス
 一 通譯ハ課又ハ支廳ニ分屬シ上官ノ指揮ヲ承ケ通譯ニ從事ス

臺灣總督府

六〇七

臺灣小學校官制 明治三十五年五月(抄)
 一 臺灣小學校ニ左ノ職員ヲ置ク
 一 校長
 一 教諭
 一 助教
 一 學校長ハ各校一人判任トス廳長ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 一 學校長ハ教諭ヲシテ之ヲ兼ネシム
 一 教諭ハ判任トス兒童ノ教育ヲ擔任シ及學校長ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス
 一 助教ハ判任官ノ待遇トス教諭ノ職務ヲ助ク
 臺灣公學校官制 明治三十七年七月(抄)
 一 臺灣公學校ニ左ノ職員ヲ置ク
 一 校長
 一 教諭
 一 訓導
 一 學校長ハ各校一人判任トス廳長ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス
 一 學校長ハ教諭ヲシテ之ヲ兼ネシム

臺北廳 臺北廳臺北城内府中街
 廳長 佐藤 友熊
 副廳長 佐藤 友熊
 總務課
 課長 小田島和郎
 早川 清人
 北村大太郎
 木村松之助
 天田 近
 中瀬秀二郎
 立川 珍三

警務課
 課長 中田 直久
 原口健太郎
 庄田 義行
 山名 正眞
 泥谷又次郎
 大山 綱岳
 阪口幾次郎
 園田 貞生
 萬城 最太郎
 安武 金六
 小林 利應
 櫻井 順作
 山名 正眞
 河南 時成
 赤崎 注助
 吉嶺 宗盛
 諸隈 三郎
 岡部 信男
 矢野 靜雄
 郭 邨 彦
 李 秉 鈞
 陳 少 碩
 鈴木 重壽
 大石彌次郎
 本多庄三郎
 相澤 時進
 島田 庄策
 江草 修造

課長
 三 沖本 正晴
 三 今村 龍雄
 三 牧野 元次郎
 三 池上 憲政

米生 重十
 岩村 一哉
 中瀨 清太郎
 城 與熊

○士林支廳
 支廳長
 警部補 三
 警部補 六

臺北廳芝蘭一堡士
 林街
 警部補 三
 警部補 六
 警部補 三
 警部補 六

○小基隆支廳
 支廳長
 警部補 二
 警部補 二

臺北廳芝蘭三堡
 小基隆舊庄
 石高 俊三
 熊本 佐六
 警部補 二
 警部補 二

課長
 四 杉山 直諒
 五 小田 倉透
 六 田村 五郎
 六 中村 久壽
 六 中島 越平
 六 西島 利男
 六 本莊 真家
 六 竹田 重光
 七 柴田 信平
 七 島田 庄象
 七 須田 綱紀
 八 野房 善一

國重
 渡邊 國重
 松浦 石太郎
 小川 要七
 中原 仁之助
 松尾 甚一
 杉山 秀
 三村 外治
 下村 啓吾
 湯原 虎次郎
 川村 輝一
 楠 勇彦
 松尾 定次

○錫口支廳
 支廳長
 警部補 三
 警部補 六

臺北廳大加蚋堡
 錫口街
 警部補 三
 警部補 六
 警部補 三
 警部補 六

○臺北第一尋常小學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳大加蚋
 堡西門外街
 鈴木 稻作
 岸上 清
 高原 安佐
 今井 ミツ
 警部補 二
 警部補 二

技手
 八 島田 庄象
 八 須田 綱紀
 八 野房 善一

警部
 警部補 三
 警部補 六

○新庄支廳
 支廳長
 警部補 七
 警部補 七

臺北廳直堡新
 庄街
 警部補 七
 警部補 七
 警部補 七
 警部補 七

○臺北第二尋常小學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳大加蚋
 堡南門街
 平井 又八
 石居 房
 工藤 國太郎
 竹內 喜太郎
 筒井 ヒトシ
 警部補 二
 警部補 二

屬
 八 須田 綱紀
 八 野房 善一

警部
 警部補 三
 警部補 六

○和尙洲公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳芝蘭二堡
 和尙洲街
 警部補 三
 警部補 六
 警部補 三
 警部補 六

○海濱厝公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳八里坌
 堡海濱厝庄
 野村 兼五郎
 警部補 三
 警部補 六

屬
 八 須田 綱紀
 八 野房 善一

警部
 警部補 三
 警部補 六

○錫口公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳大加蚋
 堡錫口街
 警部補 三
 警部補 六
 警部補 三
 警部補 六

○臺北第一尋常小學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳大加蚋
 堡西門外街
 鈴木 稻作
 岸上 清
 高原 安佐
 今井 ミツ
 警部補 二
 警部補 二

屬
 八 須田 綱紀
 八 野房 善一

警部
 警部補 三
 警部補 六

○和尙洲公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳芝蘭二堡
 和尙洲街
 警部補 三
 警部補 六
 警部補 三
 警部補 六

○海濱厝公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳八里坌
 堡海濱厝庄
 野村 兼五郎
 警部補 三
 警部補 六

屬
 八 須田 綱紀
 八 野房 善一

警部
 警部補 三
 警部補 六

○錫口公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳大加蚋
 堡錫口街
 警部補 三
 警部補 六
 警部補 三
 警部補 六

○臺北第一尋常小學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳大加蚋
 堡西門外街
 鈴木 稻作
 岸上 清
 高原 安佐
 今井 ミツ
 警部補 二
 警部補 二

○大稻埕公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳大加蚋
 堡大稻埕
 警部補 三
 警部補 六

○八芝蘭公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳芝蘭一堡
 士林街
 警部補 三
 警部補 六

○大龍峒公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳大加蚋
 堡大龍峒街
 警部補 三
 警部補 六

○興直公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳興直堡
 新店街
 警部補 三
 警部補 六

○老梅公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳芝蘭三堡
 老梅庄
 警部補 三
 警部補 六

○新庄山脚公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳八里坌
 堡溝仔墘庄
 警部補 三
 警部補 六

○枋橋公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳枋橋堡
 枋橋街
 警部補 三
 警部補 六

○基隆廳
 廳長
 總務課

基隆廳基隆堡
 基隆義重橋街
 警部補 三
 警部補 六

○總務課
 課長

井出道次郎

○海濱厝公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳八里坌
 堡海濱厝庄
 警部補 三
 警部補 六

○士林支廳
 支廳長
 警部補 三
 警部補 六

臺北廳芝蘭一堡士
 林街
 警部補 三
 警部補 六

○錫口支廳
 支廳長
 警部補 三
 警部補 六

臺北廳大加蚋堡
 錫口街
 警部補 三
 警部補 六

○新庄支廳
 支廳長
 警部補 七
 警部補 七

臺北廳直堡新
 庄街
 警部補 七
 警部補 七

○和尙洲公學校
 校長
 教諭
 學校長

臺北廳芝蘭二堡
 和尙洲街
 警部補 三
 警部補 六

四 官報 主任 山田信太郎	五 官報 主任 古田種次郎	六 官報 主任 八田岩吉	七 官報 主任 市川善吉	八 官報 主任 下幸四郎	九 官報 主任 吉田濟次	十 官報 主任 波田兼晏	十一 官報 主任 高良十郎	十二 官報 主任 馬入田末男	十三 官報 主任 蔡天培	十四 官報 主任 石豐年	十五 官報 主任 警務課	十六 官報 主任 警務課	十七 官報 主任 警務課	十八 官報 主任 警務課	十九 官報 主任 警務課	二十 官報 主任 警務課	二十一 官報 主任 警務課	二十二 官報 主任 警務課	二十三 官報 主任 警務課	二十四 官報 主任 警務課	二十五 官報 主任 警務課	二十六 官報 主任 警務課	二十七 官報 主任 警務課	二十八 官報 主任 警務課	二十九 官報 主任 警務課	三十 官報 主任 警務課	三十一 官報 主任 警務課	三十二 官報 主任 警務課	三十三 官報 主任 警務課	三十四 官報 主任 警務課	三十五 官報 主任 警務課	三十六 官報 主任 警務課	三十七 官報 主任 警務課	三十八 官報 主任 警務課	三十九 官報 主任 警務課	四十 官報 主任 警務課	四十一 官報 主任 警務課	四十二 官報 主任 警務課	四十三 官報 主任 警務課	四十四 官報 主任 警務課	四十五 官報 主任 警務課	四十六 官報 主任 警務課	四十七 官報 主任 警務課	四十八 官報 主任 警務課	四十九 官報 主任 警務課	五十 官報 主任 警務課
------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------

一 官報 主任 山田信太郎	二 官報 主任 古田種次郎	三 官報 主任 八田岩吉	四 官報 主任 市川善吉	五 官報 主任 下幸四郎	六 官報 主任 吉田濟次	七 官報 主任 波田兼晏	八 官報 主任 高良十郎	九 官報 主任 馬入田末男	十 官報 主任 蔡天培	十一 官報 主任 石豐年	十二 官報 主任 警務課	十三 官報 主任 警務課	十四 官報 主任 警務課	十五 官報 主任 警務課	十六 官報 主任 警務課	十七 官報 主任 警務課	十八 官報 主任 警務課	十九 官報 主任 警務課	二十 官報 主任 警務課	二十一 官報 主任 警務課	二十二 官報 主任 警務課	二十三 官報 主任 警務課	二十四 官報 主任 警務課	二十五 官報 主任 警務課	二十六 官報 主任 警務課	二十七 官報 主任 警務課	二十八 官報 主任 警務課	二十九 官報 主任 警務課	三十 官報 主任 警務課	三十一 官報 主任 警務課	三十二 官報 主任 警務課	三十三 官報 主任 警務課	三十四 官報 主任 警務課	三十五 官報 主任 警務課	三十六 官報 主任 警務課	三十七 官報 主任 警務課	三十八 官報 主任 警務課	三十九 官報 主任 警務課	四十 官報 主任 警務課	四十一 官報 主任 警務課	四十二 官報 主任 警務課	四十三 官報 主任 警務課	四十四 官報 主任 警務課	四十五 官報 主任 警務課	四十六 官報 主任 警務課	四十七 官報 主任 警務課	四十八 官報 主任 警務課	四十九 官報 主任 警務課	五十 官報 主任 警務課
------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------

<p>○中港公學校 新竹廳竹南一堡 中港中街</p> <p>○北埔公學校 新竹廳竹北一堡 北埔街</p> <p>○樹林頭公學校 新竹廳竹北一堡 九芎林街</p> <p>○九芎林公學校 新竹廳竹北一堡 九芎林街</p> <p>○頭份公學校 新竹廳竹南一堡 頭份街</p> <p>○三灣公學校 新竹廳竹南一堡 三灣街</p>	<p>○月眉公學校 新竹廳竹北一堡 月眉街</p> <p>○南庄公學校 新竹廳竹南一堡 南庄街</p> <p>○樹杞林公學校 新竹廳竹北一堡 樹杞林街</p>	<p>○總務課 苗粟廳 宇野英種 功七坂上 椿藏 江副又次郎 功七坂上 森永米吉 古賀公儀 功七坂上 志賀屋良白 阪本惟康 功七坂上 土師經一 馬島健陳 功七坂上</p> <p>○警務課 飯田竹二郎 功六 石井勇次郎 功六 黃南球 功六 吳朝宗 功六</p> <p>○警部 飛田孫兵衛 功八 飛田孫兵衛 功八 飛田孫兵衛 功八</p> <p>○稅務課 海老原健太郎 功三 高木民治 功九</p> <p>○警部補 飛田孫兵衛 功八 飛田孫兵衛 功八 飛田孫兵衛 功八</p> <p>○警部 飛田孫兵衛 功八 飛田孫兵衛 功八 飛田孫兵衛 功八</p>
--	---	--

<p>○大湖支廳 苗粟廳苗栗一堡大湖街</p> <p>○二又河支廳 苗粟廳苗栗一堡三又河庄</p> <p>○大甲支廳 苗粟廳苗栗三堡大甲街</p> <p>○通霄支廳 苗粟廳苗栗二堡通霄街</p> <p>○後壠支廳 苗粟廳苗栗一堡後壠街</p>	<p>○苗栗廳 苗粟廳苗栗一堡 苗粟廳苗栗二堡 苗粟廳苗栗三堡 苗粟廳苗栗四堡 苗粟廳苗栗五堡 苗粟廳苗栗六堡 苗粟廳苗栗七堡 苗粟廳苗栗八堡 苗粟廳苗栗九堡 苗粟廳苗栗十堡 苗粟廳苗栗十一堡 苗粟廳苗栗十二堡 苗粟廳苗栗十三堡 苗粟廳苗栗十四堡 苗粟廳苗栗十五堡 苗粟廳苗栗十六堡 苗粟廳苗栗十七堡 苗粟廳苗栗十八堡 苗粟廳苗栗十九堡 苗粟廳苗栗二十堡</p>	<p>○苑里公學校 苗粟廳苗栗一堡 苑里街</p> <p>○苑里公學校通霄分校 苗粟廳苗栗二堡通霄街</p> <p>○大甲公學校 苗粟廳苗栗三堡 大甲街</p>
---	---	--

臺中廳

廳長 日野四郎

正六 勳大岡本 武輝

總務課

課長 心得

甲斐完治郎 三 兼接手勳七 山內五六郎
高橋鎮三郎 四 原口武兵衛
榎本新太郎 六 篠原好太郎
小宮尚光 七 篠原早一郎
古川半藏 八 谷 仙助
寺澤松次郎 八 武安 幸吉
福原本輝 八 高木安太郎

技手

勳八 山內五六郎 七

務務課 勳六 振芳 勳六 吳 智敏
勳六 蓮 芳 勳六 楊 瑞 鄉

警務課

課長

勳八 能勢 靖一
勳八 北村 季雄

警部補

永澤 龜重 一 杉本 廿

稅務課

課長

青柳 行篤 二
眞三郎 六

支廳長

支廳長

勳八 木場源太郎 七
得 長熊 七
松本 正巳 七
秋山清之助 七
廣瀨 登 七
須澤 傳 七
山崎吉太郎 九

東勢角支廳

支廳長

勳八 須澤 傳 九
山崎吉太郎 八

警部

警部

勳八 井野邊幸如 六
宗吉 六

技手

勳八 井野邊幸如 六
宗吉 六

勳八 柳田 宗吉 六
勳八 飯島幹太郎 六

警部補

近藤小次郎 三
野田 牛一 三

塗葛堀支廳

支廳長

伊關 喜一

警部

警部

勳八 中島 末吉

警部補

警部補

勳八 中島 末吉

牛罵頭支廳

支廳長

武藤 哲

警部

警部

勳八 中島 末吉

警部補

警部補

勳八 中島 末吉

臺中高等小學校

校長

長谷八太郎

臺中公學校

校長

北橋千代作

臺中支廳

支廳長

北橋千代作

警部

警部

勳八 中島 末吉

警部補

警部補

勳八 中島 末吉

臺中支廳

支廳長

北橋千代作

警部

警部

勳八 中島 末吉

警部補

警部補

勳八 中島 末吉

臺中支廳

支廳長

北橋千代作

警部

警部

勳八 中島 末吉

警部補

警部補

勳八 中島 末吉

臺中支廳

支廳長

北橋千代作

霧峰公學校

校長 金丸 市作

犁頭店公學校

校長 關口 倭三郎

埤雅公學校

校長 簡 楊 華

學校長

勳八 三田 愛藏

胡蘆墩公學校

校長 張 海 珠

東勢角公學校

校長 中村 浩

新社公學校

校長 劉 少 昌

學校長

勳八 三田 愛藏

學校長

勳八 三田 愛藏

學校長

勳八 三田 愛藏

石崗公學校

校長 堀江 要吉

牛罵頭公學校

校長 岡村 玉吉

梧棲公學校

校長 陳 材 芳

學校長

勳八 三田 愛藏

大肚公學校

校長 高島 秀三郎

神崗公學校

校長 宇谷 和一郎

社口公學校

校長 津布 子金十郎

學校長

勳八 三田 愛藏

西大墩公學校

校長 平田 丹造

學校長

勳八 三田 愛藏

學校長

勳八 三田 愛藏

學校長

勳八 三田 愛藏

學校長

勳八 三田 愛藏

學校長

勳八 三田 愛藏

彰化廳

廳長 五等 大級

總務課

課長

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

勳七 下田 憲一

<p>○稅務課 課長 喜一 八 前島 喜一 七 藤井 義道 六 片山 定 五 松浦 龜一</p>	<p>○埔里社支廳 支廳長 釜谷繁太郎 八 南投廳埔里社堡 七 埔里社街</p>	<p>○集公學校 訓導 林倚宗 七 南投廳集公堡集 六 吳賜 斌 五 中島 右一 四 簡 崑崗</p>	<p>○斗六廳 廳長 賀直順 支廳長 賀直順 八 埔里社街 七 埔里社街 六 埔里社街 五 埔里社街 四 埔里社街 三 埔里社街 二 埔里社街 一 埔里社街</p>	<p>○南投公學校 訓導 永井 周八 七 南投廳南投堡南 六 南投廳南投堡南 五 南投廳南投堡南 四 南投廳南投堡南 三 南投廳南投堡南 二 南投廳南投堡南 一 南投廳南投堡南</p>	<p>○斗六廳 支廳長 賀直順 八 埔里社街 七 埔里社街 六 埔里社街 五 埔里社街 四 埔里社街 三 埔里社街 二 埔里社街 一 埔里社街</p>
--	--	---	--	--	---

<p>參事 李 昌 林 月 菅 珍</p>	<p>○警務課 課長 吳克明 八 芳春 七 立花 雄康 六 川崎 源吾 五 澤田 周平 四 庄司 天英 三 小野新太郎 二 小野新太郎 一 小野新太郎</p>	<p>○警務課 課長 吳克明 八 芳春 七 立花 雄康 六 川崎 源吾 五 澤田 周平 四 庄司 天英 三 小野新太郎 二 小野新太郎 一 小野新太郎</p>	<p>○警務課 課長 吳克明 八 芳春 七 立花 雄康 六 川崎 源吾 五 澤田 周平 四 庄司 天英 三 小野新太郎 二 小野新太郎 一 小野新太郎</p>	<p>○警務課 課長 吳克明 八 芳春 七 立花 雄康 六 川崎 源吾 五 澤田 周平 四 庄司 天英 三 小野新太郎 二 小野新太郎 一 小野新太郎</p>	<p>○警務課 課長 吳克明 八 芳春 七 立花 雄康 六 川崎 源吾 五 澤田 周平 四 庄司 天英 三 小野新太郎 二 小野新太郎 一 小野新太郎</p>
-------------------------------	---	---	---	---	---

○璞石閣支廳 臺東廳奉鄉璞石閣庄

警部七 支廳長 青木文三郎

屬 朝稻 義雄 八 日高 武熊

○成廣灣支廳 臺東廳廣鄉成廣灣庄

警部七 支廳長 渡邊周次郎

屬 務務課 太田羊七郎

○巴聖衛支廳 臺東廳南鄉巴聖衛庄

警部八 支廳長 齊藤 牛馬 二

○臺東國語傳習所 臺東廳南鄉卑南街 所長心得 尾 茂助

書記六 馬蘭社分教場 臺東廳南鄉馬蘭社 第十方三郎

○馬蘭社分教場 臺東廳南鄉卑南街 山口孝次郎

○卑南社分教場 臺東廳南鄉卑南街 伊藤 重司

○香莢分教場 臺東廳南鄉香莢街 小島 重司

○璞石閣分教場 臺東廳奉鄉大邑里庄 河野 猛

○大巴聖分教場 臺東廳奉鄉大巴聖庄 東恩納盛篤

○薄々分教場 臺東廳廣鄉薄々庄 藥丸 百次

○公埔分教場 臺東廳南鄉公埔庄 酒匂 厚

○大麻里分教場 臺東廳南鄉大麻里庄 箕田吉太郎

○大魯閣分教場 臺東廳大魯閣古里庄 兼手石田 貢

○知本分教場 臺東廳南鄉知本社 大森幾次郎

○知本分教場 臺東廳南鄉知本社 大森幾次郎

○澎湖廳 澎湖廳東西灣 媽宮街 小島 三郎

○通梁公學校 澎湖廳通梁灣 河野 常吉

○小池角公學校 澎湖廳西灣 小池角 內藤 大助

警部五 支廳長 虎吉

○網按支廳 澎湖廳網按灣 網按 清

警部補三 媽宮尋常小學校 澎湖廳東西灣 媽宮街 竹石 爲吉

警部補三 媽宮高等小學校 澎湖廳東西灣 媽宮街 竹石 爲吉

學校長 家村 甚七

學校長 比嘉良 庸

學校長 黑川 龜吉

學校長 伊藤 昌登

○大赤坎公學校 澎湖廳赤坎灣 大赤坎街 齊藤 智介

○港仔公學校 澎湖廳鐵海灣 港仔街 桑江 好孝

學校長 楊 維馨

訓導七

○總務課 課長 從七、對六平野 晉

屬 五 正八、對八渡邊 祐信

六 田中鋼次郎

七 八 山田嘉四郎

八 八 山田嘉四郎

九 八 山田嘉四郎

十 八 山田嘉四郎

十一 八 山田嘉四郎

十二 八 山田嘉四郎

十三 八 山田嘉四郎

十四 八 山田嘉四郎

十五 八 山田嘉四郎

十六 八 山田嘉四郎

十七 八 山田嘉四郎

十八 八 山田嘉四郎

十九 八 山田嘉四郎

二十 八 山田嘉四郎

二十一 八 山田嘉四郎

二十二 八 山田嘉四郎

二十三 八 山田嘉四郎

二十四 八 山田嘉四郎

二十五 八 山田嘉四郎

二十六 八 山田嘉四郎

二十七 八 山田嘉四郎

二十八 八 山田嘉四郎

二十九 八 山田嘉四郎

三十 八 山田嘉四郎

三十一 八 山田嘉四郎

三十二 八 山田嘉四郎

三十三 八 山田嘉四郎

三十四 八 山田嘉四郎

三十五 八 山田嘉四郎

三十六 八 山田嘉四郎

三十七 八 山田嘉四郎

三十八 八 山田嘉四郎

三十九 八 山田嘉四郎

四十 八 山田嘉四郎

四十一 八 山田嘉四郎

四十二 八 山田嘉四郎

四十三 八 山田嘉四郎

四十四 八 山田嘉四郎

四十五 八 山田嘉四郎

四十六 八 山田嘉四郎

四十七 八 山田嘉四郎

四十八 八 山田嘉四郎

四十九 八 山田嘉四郎

五十 八 山田嘉四郎

○警務課 課長 謝 資

警部 田中宇一郎

警部補 齋藤 義輝

警部補 伊藤 鎮三

○稅務課 課長 加藤 重照

警部 栗田 直吉

○大赤坎支廳 澎湖廳赤坎灣 澎湖廳赤坎灣 大赤坎街 柳田 虎彦

警部六 支廳長 柳田 虎彦

警部補二 時枝 磯吉

有馬 昌次

○小池角支廳 澎湖廳西灣 小池角庄

警部五 支廳長 虎吉

警部補三 網按支廳 澎湖廳網按灣 網按 清

警部補三 媽宮尋常小學校 澎湖廳東西灣 媽宮街 竹石 爲吉

警部補三 媽宮高等小學校 澎湖廳東西灣 媽宮街 竹石 爲吉

學校長 家村 甚七

學校長 比嘉良 庸

學校長 黑川 龜吉

學校長 伊藤 昌登

○大赤坎公學校 澎湖廳赤坎灣 大赤坎街 齊藤 智介

○港仔公學校 澎湖廳鐵海灣 港仔街 桑江 好孝

學校長 楊 維馨

訓導七

○通梁公學校 澎湖廳通梁灣 河野 常吉

○小池角公學校 澎湖廳西灣 小池角 內藤 大助

警部五 支廳長 虎吉

警部補三 網按支廳 澎湖廳網按灣 網按 清

警部補三 媽宮尋常小學校 澎湖廳東西灣 媽宮街 竹石 爲吉

警部補三 媽宮高等小學校 澎湖廳東西灣 媽宮街 竹石 爲吉

學校長 家村 甚七

學校長 比嘉良 庸

學校長 黑川 龜吉

學校長 伊藤 昌登

○大赤坎公學校 澎湖廳赤坎灣 大赤坎街 齊藤 智介

○港仔公學校 澎湖廳鐵海灣 港仔街 桑江 好孝

學校長 楊 維馨

訓導七

○總務課 課長 從七、對六平野 晉

屬 五 正八、對八渡邊 祐信

六 田中鋼次郎

七 八 山田嘉四郎

八 八 山田嘉四郎

九 八 山田嘉四郎

十 八 山田嘉四郎

十一 八 山田嘉四郎

十二 八 山田嘉四郎

十三 八 山田嘉四郎

十四 八 山田嘉四郎

十五 八 山田嘉四郎

十六 八 山田嘉四郎

十七 八 山田嘉四郎

十八 八 山田嘉四郎

十九 八 山田嘉四郎

二十 八 山田嘉四郎

二十一 八 山田嘉四郎

二十二 八 山田嘉四郎

二十三 八 山田嘉四郎

二十四 八 山田嘉四郎

二十五 八 山田嘉四郎

二十六 八 山田嘉四郎

二十七 八 山田嘉四郎

二十八 八 山田嘉四郎

二十九 八 山田嘉四郎

三十 八 山田嘉四郎

三十一 八 山田嘉四郎

三十二 八 山田嘉四郎

三十三 八 山田嘉四郎

三十四 八 山田嘉四郎

三十五 八 山田嘉四郎

三十六 八 山田嘉四郎

三十七 八 山田嘉四郎

三十八 八 山田嘉四郎

三十九 八 山田嘉四郎

四十 八 山田嘉四郎

四十一 八 山田嘉四郎

四十二 八 山田嘉四郎

四十三 八 山田嘉四郎

四十四 八 山田嘉四郎

四十五 八 山田嘉四郎

四十六 八 山田嘉四郎

四十七 八 山田嘉四郎

四十八 八 山田嘉四郎

四十九 八 山田嘉四郎

五十 八 山田嘉四郎

○警務課 課長 謝 資

警部 田中宇一郎

警部補 齋藤 義輝

警部補 伊藤 鎮三

○稅務課 課長 加藤 重照

警部 栗田 直吉

○大赤坎支廳 澎湖廳赤坎灣 澎湖廳赤坎灣 大赤坎街 柳田 虎彦

警部六 支廳長 柳田 虎彦

警部補二 時枝 磯吉

有馬 昌次

會計検査院

總町區
大手町
二丁目

會計検査院法 明治二十二年五月二十五日(抄)

第一章 組織

- 第一條 會計検査院ハ天皇ニ直隸シ國務大臣ニ對シ特立ノ地位ヲ有ス
- 第二條 會計検査院ハ院長一員部長三員検査官十二員ヲ置キ之ヲ會計検査官トシ別ニ書記官二員検査官補二十員及屬若千員ヲ置ク
- 第三條 院長ハ勅任トシ部長ハ勅任又ハ奏任トシ検査官書記官及検査官補ハ奏任トシ屬ハ判任トス
- 第四條 院長ハ院務ヲ總理シ部長ハ部務ヲ掌理ス
- 第五條 院長事故アルトキハ上席ノ部長ヲシテ代理セシムルコトヲ得
- 第六條 會計検査官ハ勅令ニ定メタル資格ヲ具フル者ヲ以テ之ニ任ス
- 第七條 會計検査官ハ刑事裁判若ハ懲戒裁判ニ依ルニアラスハ其ノ意ニ反シテ退官轉官又ハ非職ヲ命ゼラルコトナシ
- 第八條 會計検査官ニ關ル懲戒ノ條規ハ別ニ定ムル所ニ依ル
- 第九條 父子兄弟ハ同時ニ會計検査官トナルコトヲ得ス
- 第十條 會計検査官ハ他ノ官職ヲ兼ネ及帝國議會又ハ地方議會ノ議員トナルコトヲ得ス
- 第十一條 會計検査院ノ議事ハ總會議又ハ部會議ヲ以テ決ス總會議ハ院長ヲ以テ議長トシ議事ハ多數ヲ以テ決ス可否同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル
- 第十二條 左ノ場合ニ於テハ總會議ヲ以テ議決ス
 - 一、第十五條ニ依リ上奏ヲ爲シ又ハ天皇ノ下問ニ奉答スルトキ
 - 二、第十四條ニ依リ報告書ヲ確定スルトキ
 - 三、第十七條ニ依リ意見ヲ陳述スルトキ
 - 四、検査事務ノ規程計算證明ノ樣式及提出ノ期限ヲ定メ又ハ之ヲ改正スルトキ
 - 五、其ノ他院長ニ於テ總會議ニ付スルノ必要アリト認メタルトキ
- 第十三條 會計検査官ノ判決ハ凡テ總會議ニ於テス其ノ總會議ニ於テスルトキ部會議ニ於テスルトキハ會計検査官ノ定ムル所ニ依ル
- 第十四條 會計検査院ハ官金ノ收支官有物及國債ニ關ル計算ヲ検査確定シテ會計ヲ監督ス
- 第十五條 會計検査院ノ検査ヲ要スルモノ左ノ如シ
 - 一、總決算
 - 二、各官廳及官立諸營造ノ收支及官有物ニ關ル決算
 - 三、政府ヨリ補助金又ハ特約保證ヲ與フル團體及公立私立諸營造ノ收支ニ關ル決算
 - 四、法律勅令ニ依リ特ニ會計検査院ノ検査ニ屬セラレタル決算
- 第十六條 會計検査院ハ憲法第七十二條ニ依リ決算ヲ検査確定スルト同時ニ左ノ諸項ニ付報告書ヲ作ルヘシ
 - 一、總決算及各省決算報告書ノ金額ト各出納官吏ノ提出シタル計算書ノ金額ト符合スルヤ否ヤ
 - 二、歳入ノ賦課徴收歳出ノ使用官有物ノ得有沽賣讓與及利用ハ各々其ノ豫算ノ規程又ハ法律勅令ニ違フコトナキヤ否ヤ
 - 三、豫算超過又ハ豫算外ノ支出ニシテ議會ノ承諾ヲ受ケサルモノナキヤ否ヤ
 - 四、成績ヲ上奏シ其ノ成績ニ就テ法律又ハ行政上ノ改正ヲ必要トスヘキ事項アリト認ムルトキハ併セテ意見ヲ上奏スルコトヲ得
 - 五、會計検査院ハ各官廳中一部ニ屬スル計算ノ検査及責任解除ヲ其ノ廳ニ委託スルコトヲ得但シ其ノ成績ニ就テ該廳ヲシテ之ヲ會計検査院ニ報告セシムヘシ
 - 六、前項ノ委託ニ拘ラス會計検査院ハ時宜ニ依リ其ノ所管ノ官廳ヲシテ計算書ヲ送付セシメ之ヲ検査ヲ行フコトアルヘシ
 - 七、第十三條第三項團體及公立私立諸營造ノ決算ニ就テモ亦本條ヲ適用スルコトヲ得
 - 八、第十七條 金庫ノ出納及簿記上ニ關ル各省ノ命令ニ付會計検査院ハ其ノ發布ノ前通知ヲ受ケ意見アルトキハ之ヲ陳述スルコトヲ得
 - 九、會計検査院ハ收入及支出ニ關ル規則ヲ定メ及既定ノ規則ヲ改正スル各省ノ命令ニ付其ノ發布ノ前通知ヲ受ク
 - 十、第十八條 會計検査院ハ計算書及計算證明ノ樣式並ニ其ノ提出及推問ニ對スル答辯ノ期限ヲ定ム
 - 十一、第十九條 會計検査院ハ各官廳ヲシテ検査上

會計検査院

六三七

必要ナル簿書及報告ヲ提出セシメ及主任官
吏ノ辨明書ヲ求ムルコトヲ得
會計検査院長ハ検査上必要ト認ムルトキハ
主任官吏ヲ派遣シ實地検査ヲ爲スコトヲ得
此ノ場合ニ於テハ豫メ本部長官ニ通知シ該
長官ハ主任官吏ヲシテ検査ニ立會フ爲サシ
ムルコトヲ得
第二十條 會計検査院ハ出納官吏ノ計算書及
證憑書類ヲ検査シ正當ナリト判決シタルト
キハ該官ニ對シ認可狀ヲ付シ其ノ責任ヲ解
除ス若必要ナル場合ニ於テハ之ヲ推問シ辯
明又ハ正誤ヲ爲サシメ仍正當ナラスト判決
シタルトキハ本部長官ニ移牒シテ處分ヲ爲
サシム
第二十一條 會計検査院ノ判決ニ據リ辨償ノ
責ヲ負フ者ハ天皇ノ恩赦ニ由ルノ外本部長
官之ヲ減免スルコトヲ得ス
第二十二條 出納官吏計算書及證憑書類ヲ提出
フ意リ又ハ様式ヲ守ラサルトキハ會計検査
院ハ本部長官ニ移牒シテ懲戒處分ヲ要求ス
ルコトヲ得
第二十三條 政府ノ機密費ニ關ル計算ハ會計
検査院ニ於テ検査ヲ行フ限ニ在ラス
第二十四條 會計検査院ハ認可狀ヲ付スルノ
後ト雖其ノ付シタル日ヨリ五箇年以内ニ於
テハ出納官吏ヨリ之ヲ請求スルカ又ハ計算
書ノ誤謬脱漏ニ重記載アルコトヲ發見シタ
ルトキハ再審査ヲ爲スコトヲ得但シ詐偽ノ證
憑ヲ發見シタルトキハ五箇年後ト雖再審査
爲スコトヲ得
出納官吏ハ會計検査院、再審査ノ判決ニ對シ
テ再審査ヲ請求スルコトヲ得ス

會計検査院事務章程 明治三十二年四月
七號(抄)
第一條 會計検査院ニ第一部第二部第三部ヲ
設ケ各部ニ課ヲ置キ検査ノ事務ヲ分掌セシ
ム
第二條 會計検査院ニ院長官房ヲ置ク
第三條 會計検査院ノ會議ハ會計検査官ヲ以
テ組織ス
第四條 會計検査院ノ開キ部會議ハ部長之ヲ開
キ
第五條 總會議ハ其ノ部ノ會計検査官現員ノ半
數以上出席スルニ非サレハ議決ヲ爲スコト
ヲ得ス
第六條 出納會計検査官前項ノ數ニ滿タサルトキハ
總會議ニ於テハ三名部會議ニ於テハ一名ヲ
限リ検査官補ヲ以テ補充スルコトヲ得
第七條 總會議及部會議ハ會計検査官、委員
又ハ検査官補ノ提出シタル文書ヲ以テ議案
トス
第八條 會計検査官總會議又ハ部會議ノ議決
ヲ要スル事件ニ付議案ヲ提出セムトスルト
キハ其ノ案ヲ具ヘ理由ヲ附シ總會議ノ議決
ヲ要スルモノハ院長ニ部會議ノ議決ヲ要ス
ルモノハ部長ニ之ヲ提出スヘシ
第九條 委員ヲ設ケタル場合ニ於テ其ノ委員ヨリ提
出スル議案ニ付テ亦同シ
第十條 會計検査官ハ父子兄弟ノ提出シタル
第七條 會計検査官ハ其ノ檢定若ハ判決ニ與
ルコトヲ得ス
第十一條 院長ハ所部ノ職員ヲ統督シ委任官ノ
進退ハ内閣總理大臣ヲ經テ之ヲ上奏シ判任
官以下ハ自ラ之ヲ行フ

第九條 院長ハ内閣總理大臣ヲ經テ所部職員
ノ級位級勳ヲ上奏シ又ハ増俸賞與ヲ行フ
第十條 院長ハ會計検査院全般ニ關スル事務
又ハ臨時ノ事務ヲ處理セシムル爲メ會計検査
院高等官中ヨリ委員ヲ設ケルコトヲ得
第十一條 左ノ事項ハ院長ノ職權ニ屬ス
一、各部ノ分課ヲ定ムルコト
二、各部課主管ノ事務及職員ノ配置ヲ定ム
ルコト
三、各部ヨリ提出スル文書ニシテ總會議又
ハ部會議ノ議決ヲ要セサルモノヲ處分
スルコト
四、検査官補ニ總會議出席ヲ命スルコト
五、所部ノ職員ニ出張ヲ命スルコト
六、議事ニ關シ細則ヲ定ムルコト
七、部會議ノ議決スヘキ事項ヲ定ムルコト
八、行務監督規程及其ノ他ノ行政事務ニ關
スル諸規程ヲ定ムルコト
第十二條 院長ハ各部ヨリ提出スル文書ニ付
主任部長及検査官ノ同意ヲ得テ其ノ主意ヲ
變更スルコトヲ得若其ノ同意ヲ得サルトキ
ハ之ヲ總會議ニ付スヘシ
第十三條 總會議又ハ部會議ノ議決ヲ經タル文書ト雖
其ノ主意ヲ變更セサル限リ院長ハ文章ノ訂
正ヲ爲スコトヲ得
第十四條 院長ハ總會議ノ議決ヲ不當ト認ム
ルトキハ其ノ執行ヲ停止シ議決ノ日ヨリ十
四日以内ニ之ヲ再議ニ付スヘシ
第十五條 再議ノ議決ニ對シテハ其ノ執行ヲ停止スル
コトヲ得ス
第十六條 會計検査院ハ各部ヨリ提出スル文書ニシ
テ總會議又ハ部會議ノ議決ヲ要セサルモノ
ニ付再調査ヲ爲サシムルコトヲ得
第十七條 左ノ事項ハ部長ノ職權ニ屬ス
一、其ノ名ヲ以テ審理書ヲ發スルコト
二、検査官補ニ部會議出席ヲ命スルコト
三、部長ヲシテ其ノ部主管ノ事務ニ付一時
相互ニ幫助セシムルコト
四、部員ノ行務ヲ監督シ院長ニ報告スルコ
ト
第十八條 部長ハ各課ヨリ提出スル文書ヲ審
査シ其ノ總會議若ハ部會議ノ議決ヲ要セサ
ルモノ又ハ院長ニ提出スルヲ要セサルモノ
ハ直ニ之ヲ處分スヘシ
第十九條 其ノ部會議ニ付シタルモノハ總テ之ヲ院長
ニ提出スヘシ
第二十條 部長ハ各課ヨリ提出スル文書ニ付
主任検査官ノ同意ヲ得テ其ノ主意ヲ變更ス
ルコトヲ得若其ノ同意ヲ得サルトキハ之ヲ
部會議ニ付シ又ハ之ヲ總會議ニ提出スヘシ
第二十一條 部會議ノ議決ヲ經タル文書ト雖其ノ主意ヲ
變更セサル限リ部長ハ文章ヲ訂正スルコト
ヲ得
第二十二條 部長ハ部會議ノ議決ヲ不當ト認ム
ルトキハ其ノ執行ヲ停止シ議決ノ日ヨリ七
日以内ニ之ヲ總會議ニ提出スヘシ
第二十三條 部長ハ各課ヨリ提出スル文書ニシ
テ總會議又ハ部會議ノ議決ヲ要セサルモノ
ニ付再調査ヲ爲サシムルコトヲ得
第二十四條 検査官ハ各課ノ長トナリ課務ヲ掌
理ス
第二十五條 検査官ハ検査ノ執行ニ因リ檢
定判決、審理等ニ關スル文書ヲ調製シ之ヲ

第十四條 院長ハ各部ヨリ提出スル文書ニシ
テ總會議又ハ部會議ノ議決ヲ要セサルモノ
ニ付再調査ヲ爲サシムルコトヲ得
第十五條 左ノ事項ハ部長ノ職權ニ屬ス
一、其ノ名ヲ以テ審理書ヲ發スルコト
二、検査官補ニ部會議出席ヲ命スルコト
三、部長ヲシテ其ノ部主管ノ事務ニ付一時
相互ニ幫助セシムルコト
四、部員ノ行務ヲ監督シ院長ニ報告スルコ
ト
第十六條 部長ハ各課ヨリ提出スル文書ヲ審
査シ其ノ總會議若ハ部會議ノ議決ヲ要セサ
ルモノ又ハ院長ニ提出スルヲ要セサルモノ
ハ直ニ之ヲ處分スヘシ
第十七條 其ノ部會議ニ付シタルモノハ總テ之ヲ院長
ニ提出スヘシ
第十八條 部長ハ各課ヨリ提出スル文書ニ付
主任検査官ノ同意ヲ得テ其ノ主意ヲ變更ス
ルコトヲ得若其ノ同意ヲ得サルトキハ之ヲ
部會議ニ付シ又ハ之ヲ總會議ニ提出スヘシ
第十九條 部會議ノ議決ヲ經タル文書ト雖其ノ主意ヲ
變更セサル限リ部長ハ文章ヲ訂正スルコト
ヲ得
第二十條 部長ハ部會議ノ議決ヲ不當ト認ム
ルトキハ其ノ執行ヲ停止シ議決ノ日ヨリ七
日以内ニ之ヲ總會議ニ提出スヘシ
第二十一條 部長ハ各課ヨリ提出スル文書ニシ
テ總會議又ハ部會議ノ議決ヲ要セサルモノ
ニ付再調査ヲ爲サシムルコトヲ得
第二十二條 検査官ハ各課ノ長トナリ課務ヲ掌
理ス
第二十三條 検査官ハ検査ノ執行ニ因リ檢
定判決、審理等ニ關スル文書ヲ調製シ之ヲ

第二十八條 會計検査院ハ出納官吏ノ計算正
當ナリト判決シタルトキハ本部長官ヲ經由
シテ認可狀ヲ交付シ正當ナラスト判決シタ
ルトキハ本部長官ニ對シ處分要求書ヲ發ス
ヘシ
第二十九條 會計検査院ハ出納官吏其ノ負擔スヘキ缺損
金ノ辨償ヲ終ヘタルトキハ本部長官ヲ經由
シテ認可狀ヲ交付スヘシ
第三十條 會計検査院ハ國ノ代表者ニ於テ
出納事項ニ對シテハ之ニ對スル通常又ハ特
別裁判所ノ判決執行ノ結果ニ依リ其ノ検査
判決ヲ行フヘシ
第三十一條 會計検査院ハ第二十八條ノ處分
要求書ニ對シテ本部長官ノ處分ヲ以テ適當
ナラスト認ムルトキハ其ノ事由ヲ検査成績
書ニ載セテ上奏スヘシ
第三十二條 會計検査院ハ出納官吏ニ對シ再
審査ヲ行フ場合ニ於テハ前ニ該件ノ検査ヲ擔
當セザリシ他ノ部ニ移シテ審査セシムヘシ
第三十三條 會計検査院ハ出納官吏ノ請求ニ
因リ再審査ヲ行フ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ本
部長官ニ通知スヘシ
第三十四條 會計検査院ハ左ノ場合ニ於テ本
部長官ヲシテ直ニ報告ヲ爲サシムルコトヲ
得
一、出納官吏其ノ保管スル現金ヲ亡失シタ
ルトキ
二、各省大臣出納官吏ニ對シ辨償ヲ命ジタ
ルトキ
三、出納官吏ニ對スル公訴ニ附帶シテ國ノ
代表者私訴ヲ提起シタルトキ
第三十五條 會計検査院ハ各地方官廳ヲシテ
其ノ地ノ物價ヲ定期又ハ臨時ニ報告セシム
ルコトヲ得
第三十六條 會計検査院長待遇 明治二十九年五月
勅令第八十號
一、會計検査院長ハ親任官ノ待遇ヲ賜フ
會計検査官資格 明治二十二年六月
勅令第八十號
會計検査院法第六條ニ依リ會計検査官ハ左ノ
資格ヲ具フル者ヲ以テ之ニ任ス
一、年齢滿三十歳以上ノ者

會計検査院

二、五箇年以上高等行政官若クハ判事檢事
検査官補ノ職ニ在ル者及在リタル者但
試補勤務年數ハ之ヲ算ス

會計検査官退官ニ關スル件

明治二十九年五月十一號

第一條 會計検査官身體若ハ精神ノ衰弱ニ因
リ職務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルトキ
ハ之ニ退官ヲ命スルコトヲ得
第二條 退官ハ會計検査官會議ノ決議ニ依リ
之ヲ決定ス
第三條 會計検査官會議ハ會計検査院長ヲ以
テ議長トシ院長ニ對スル退官ノ申立アルト
キハ會計検査部長中上席者ヲ以テ議長ト
ス
議長事故アルトキハ會計検査部長中上席
者之ヲ代理ス
第四條 會計検査官會議ハ現員三分ノ二以上
出席スルニ非サレハ決議ヲ爲スコトヲ得ス
會計検査官會議ノ決議ハ過半数ニ依リ可否
同數ナルトキハ議長ノ決スル所ニ依ル
第五條 會計検査院長及検査官ニ對スル退
官申立ハ會計検査院長之ヲ爲シ院長ニ對シ
テハ部長會議ノ上之ヲ爲ス
第六條 會計検査官第一條ニ依リ退官ヲ命セ
ラレタルトキハ官吏恩給法ニ於テ同法第二
條ニ掲グル事項ニ該リタル者ト同視ス

會計検査院屬定員 明治三十三年七月號
一會計検査院屬八百六十八ヲ以テ定員トス
一會計検査院ニ屬定員以內ニ於テ速記技手二
人ヲ置ク 明治三十年十月號
令第三百五十九號

六四〇

Table listing court officials including 院長 (Chief Judge), 書記官 (Court Secretary), and 検査官 (Inspectors) with their names and ranks.

會計検査院

Large table listing court officials by rank (e.g., 大等三級, 大等四級) and name, organized in columns.

六四一

○行政裁判所

麹町區
紀尾井町

行政裁判法

明治二十三年六月(抄)
法律第四十八號

行政裁判所組織

- 一 行政裁判所ハ之ヲ東京ニ置ク
- 一 行政裁判所ニ長官一人及評定官ヲ置ク評定官ノ員數ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
- 一 行政裁判所ニ書記ヲ置ク其員數及職務ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
- 一 長官ハ勅任トス評定官ハ勅任又ハ委任トス長官及評定官ハ三十歳以上ニシテ五年以上高等行政官ノ職ヲ奉シタル者若クハ裁判官ノ職ヲ奉シタル者ヨリ内閣總理大臣ノ上奏ニ依リ任命セラル、モノトス
- 一 書記ハ長官之ヲ判任ス
- 一 長官及評定官ハ在職中左ノ諸件ヲ爲スコトヲ得ス
 - 一 公然政事ニ關係スルコト
 - 二 政黨ノ黨員又ハ政社ノ社員トナリ又ハ衆議院議員府縣郡市町村會ノ議員若クハ參事會員タルコト
 - 三 兼官ノ場合ヲ除ク外俸給アル又ハ金錢ノ利益ヲ目的トスル公務ニ就クコト
 - 四 商業ヲ營ミ其他行政上ノ命令ヲ以テ禁シタル業務ヲ營ムコト
- 一 第六條ノ場合ヲ除ク外長官及評定官ハ刑法ノ宣告又ハ懲戒ノ處分ニ由ルニ非サレハ其意ニ反シテ退官轉官又ハ非職ヲ命セラレ、コトナシ
- 一 行政裁判所ノ長官又ハ評定官ヲ兼任スル者ハ其本官在職中前項ヲ適用ス

懲戒處分ノ法ハ別ニ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

- 一 長官及評定官身體若クハ精神ノ衰弱ニ因リ職務ヲ執ルコト能ハサルトキハ内閣總理大臣ハ行政裁判所ノ總會ノ決議ニ依リ其退職ヲ上奏スルコトヲ得(第六條)
- 一 長官ハ行政裁判所ノ事務ヲ總理ス
- 一 長官故障アルトキハ評定官中官等最モ高キ者之ヲ代理ス官等同シキトキハ任官ノ順序ニ依リ其先ナル者之ヲ代理ス(第七條第二項)
- 一 長官ハ自ら裁判長トナリ若クハ評定官ニ裁判長ヲ命スルコトヲ得
- 一 部ヲ分ツノ必要アルトキハ其組織及事務分配ハ勅令ヲ定ムル所ニ依ル(第八條第二項)
- 一 行政裁判所ノ裁判ハ裁判長及評定官ヲ併セ五人以上ノ列席會議ヲ要ス但列席ノ人員ハ奇數ニ限ル若シ缺席ノ爲偶數トナリタルトキハ官等最モ低キ評定官ヲ議決ヨリ除ク官等同シキトキハ任官ノ順序ニ依リ其後ナル者ヲ除ク
- 一 議決ハ過半數ニ依ル
- 一 長官又ハ評定官ハ左ノ場合ニ於テ評議及議決ニ加ハルコトヲ得ス
 - 一 裁判スヘキ事件自己又ハ父母兄弟姊妹若クハ妻子ノ身上ニ關スルトキ
 - 二 裁判スヘキ事件一人ノ資格ヲ以テ意見ヲ述ヘタルモノ又ハ理事者代理者若クハ職務外ノ地位ニ於テ取扱ヒタルモノニ關スルトキ
 - 三 裁判スヘキ事件行政官タルノ資格ヲ以テ其事件ノ處分又ハ裁決ニ參與シタルモノニ關スルトキ
- 一 前條ノ場合ニ於テ原告又ハ被告ハ原因ヲ疏明シテ文書又ハ口頭ヲ以テ長官又ハ評定官

ヲ忌避スルコトヲ得

- 一 前項ノ場合ニ於テ行政裁判所ハ本人ヲ回避セシメ之ヲ議決ス
- 一 忌避若クハ除斥ノ原因タル事情ニ付キ長官又ハ評定官ヨリ申出アルトキ又ハ他ノ事由ヨリシテ長官又ハ評定官カ法律ニ依リ評議及決議ニ加ハルヲ得サルノ疑アルトキハ行政裁判所ハ本人ヲ回避セシメ之ヲ議決ス
- 一 行政裁判所ノ職務規程ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
- 一 行政訴訟ノ辯護人タルコトヲ得ルハ行政裁判所ノ認許シタル辯護士ニ限ル
- 一 行政裁判所ノ權限
 - 一 行政裁判所ハ法律勅令ニ依リ行政裁判所ニ出訴ヲ許シタル事件ヲ審判ス
 - 一 行政裁判所ハ損害要償ノ訴訟ヲ受理セス
 - 一 行政訴訟ハ法律勅令ニ特別ノ規程アルモノヲ除ク外地方上級行政廳ニ訴願シ其裁決ヲ經タル後ニ非サレハ之ヲ提起スルコトヲ得ス
 - 一 各省大臣ノ處分又ハ内閣直轄官廳又ハ地方上級行政廳ノ處分ニ對シテハ直ニ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得
 - 一 各省又ハ内閣ニ訴願ヲ爲シタルトキハ行政訴訟ヲ提起スルコトヲ得ス
 - 一 行政裁判所ノ判決ハ其事件ニ付キ關係ノ行政廳ヲ羈束ス
 - 一 行政裁判所ノ裁判ニ對シテハ再審ヲ求ムルコトヲ得ス
 - 一 行政裁判所ハ其權限ニ關シテハ自ラ之ヲ決定ス
 - 一 行政裁判所ト通常裁判所又ハ特別裁判所トノ間ニ起ル權限ノ爭議ハ權限裁判所ニ於テ之ヲ裁判ス(第二十條第二項)
 - 一 行政裁判所ノ判決ノ執行ハ通常裁判所ニ囑託スルコトヲ得

行政裁判所

一第二十條第二項ノ權限爭議ハ權限裁判所ヲ設クル迄ノ間權限院ニ於テ之ヲ裁定ス

行政裁判法第八條第二項ニ依ル組織及事務分配ノ件

一行政裁判所ニ第一第二ノ二部ヲ置ク

一行政裁判所ニ部長一人ヲ置ク

一行政裁判所ニ部長一人ハ勅任評定官中ヨリ之ヲ命ス

一長官ハ一ノ部ニ長タルヘシ

一長官ハ各年部長並評定官ノ部屬ヲ定ム

一長官ハ各部ニ屬スヘキ事務ノ分配ヲ定ム

一部長ハ各部ノ事務ヲ監督シ其ノ分配ヲ定ム

行政裁判所處務規程

一行政裁判所部長故障アルトキハ其部ノ評定官行政裁判法第七條第二項ノ順序ニ從ヒ之ヲ代理ス

一行政裁判所評定官故障アルトキハ其部ノ評定官中一ノ名者ハ二名ニ專理員ヲ指命スルコトヲ得

一專理員ハ會議ノ際先ツ事實、證據及爭點ニ付說明ヲ爲スヘシ

一判決ハ審問終結シタル期日又ハ其期日ヨリ十四日以内ニ之ヲ言渡スヘシ

一毎年七月十一日ヨリ九月十日マテノ間ハ行政裁判所ニ於テ緊急ノ事項ト認ムルモノハ外既ニ著手シタル訴訟ヲ中止シ並ニ新ナル訴訟ニ著手セズ

一行政裁判所ノ總會議ハ評定官總員三分ノ二以上列席スルニ非サレハ議決ヲ爲スコトヲ得ス

一總會議ノ議事ハ長官之ヲ整理ス若シ長官故障アルトキハ評定官中官等最モ高キ者之ヲ代理ス

一法規ノ解釋ニ付判例ヲ變更セムトスルトキハ長官ハ之ヲ總會議ノ議ニ付ス

一行政裁判所ハ法律命令ノ範圍内ニ於テ其職權ニ屬スル事件ニ付告示ヲ發スルコトヲ得

一行政裁判所長官ハ法律命令ノ範圍内ニ於テ事務取扱ノ順序方法ニ關スル規定ヲ設クルコトヲ得

一書記ノ職務ニ關スル規程ハ行政裁判所之ヲ定ム

評定官並書記員數及職務

一行政裁判所評定官ノ定員ハ專任十一人トス

一行政裁判所書記ノ定員ハ十五人トス

一行政裁判所書記ハ行政裁判法其他法律勅令ニ於テ特定シタル事務ヲ取扱フ

一行政裁判所書記ハ往復會計記録其他庶務ニ從事ス

一行政裁判所書記ハ行政裁判所長官ノ命令ニ從フ

行政裁判所長官待遇

一行政裁判所長官ハ勅任官ノ待遇ヲ賜フ

長官一等

正三勲一松岡 康毅

評定官

文官普通 試驗委員 山 脇 玄

文官普通試驗委員 十六

六四四

文官普通懲戒 渡邊 廉吉

委員從四勲三 赤松山南五五〇

文官普通懲戒 本尾敬三郎

委員從四勲三 赤松山南五五〇

貴族院書記官長 太田峰三郎

從四勲三 赤松山南五五〇

從四勲三 松浦 良春

從四勲三 牛我三

文官普通試驗 樋山 資之

委員從四勲三 赤松山南五五〇

從四勲三 由布武三郎

從四勲三 牛我三

正五勲四 葉 貞幹

從四勲三 大藏書記官若槻禮次郎

從五勲六 木下友三郎

從五勲六 保田 正樹

從五勲六 正六勲五 菅 友一

從五勲六 正六勲五 中村舜次郎

從五勲六 從七勲七 安富 元光

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 館野野三郎

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

從五勲六 從七勲七 文官普通懲戒書記官 藤田 信達

警視廳

總町區八重洲 町二丁目

警視廳官制 明治二十六年十月(抄)

一警視廳ニ左ノ職員ヲ置ク

警視 警視總監

技師 警察醫長

警視部 警視部長

技手 警視部

消防士 警視部

消防機關士 警視部

一警視總監ハ一人勅任トス

一警視ハ二十七人警察醫長ハ一人委任トス

一警視總監ハ其ノ職務ニ關シテ二百五十六人トシ其ノ各官ノ定員ハ主務大臣ノ認可ヲ經テ警視總監之ヲ定ム

一技師技手及通譯ハ警視廳ノ須要ニ依リ俸給豫算定額内ニ於テ之ヲ置クコトヲ得

一警視總監ハ主務大臣ノ指揮監督ヲ承ケ東京府下ノ警察及消防ノ事務ヲ管理ス

一警視總監ハ各省ノ主務大臣ノ警察事務ニ就テハ各省大臣ノ指揮監督ヲ承ケ高等警察事務ニ就テハ内閣總理大臣及內務大臣ノ指揮監督ヲ承ケ

警視廳

六四五

一警視總監ハ東京府下ノ警察事務ニ付其ノ職權若クハ特別ノ委任ニ依リ管内一般又ハ其ノ一部ニ屬令ヲ發スルコトヲ得

一警視總監ハ其ノ主務ニ就テハ東京府下ノ島司市區長及町村長ヲ指揮監督ス

一警視總監ハ所部ノ官吏ヲ監督シ委任官ノ進退ハ主務大臣ニ具狀シ判任官以下ハ之ヲ專行ス

一警視總監ハ所部ノ委任官ノ懲戒ヲ主務大臣ニ具狀シ判任官以下ハ之ヲ專行ス

一警視總監ハ廳中職務ノ細則ヲ設クルコトヲ得

一警視總監事故アルトキハ上席警視其ノ職務ヲ代理ス

一警視總監ハ警視廳ノ官吏ヲシテ其ノ事務ノ一部ヲ臨時代理セシムルコトヲ得

一警視總監ハ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一部ヲ島司ニ委任スルコトヲ得

一警視總監ハ島司ノ處分若ハ命令ノ成規ニ違ヒ公益ヲ害シ又ハ職權ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ其ノ處分若ハ命令ヲ取消シ又ハ停止スルコトヲ得

警視總監一等 正五勲四 安立 綱之

警視總監官房

一警視總監官房ニ三課ヲ置キ事務ヲ分掌セシムルコト左ノ如シ

一各部署成案ノ審査及制規ニ關スル事

一統計主任 文官普通 試驗委員 長文官 普川 上 親晴

一通譯委員 從五勲五 警視廳內官會

一各部署成案ノ審査及制規ニ關スル事

一各部署成案ノ審査及制規ニ關スル事

一各部署成案ノ審査及制規ニ關スル事

一各部署成案ノ審査及制規ニ關スル事

大尉十二級
七等(年五〇〇)
七等(年五〇〇)
七等(年五〇〇)
七等(年五〇〇)
七等(年五〇〇)

毛與貫 恭助
本郷金助、四
從七尾崎卿次郎
芝白銀、一七三

吉川新次郎
重清
警視廳第一課長正八郎清水

新藤 銀藏
警視廳稻葉鐵三郎
警視廳佐伯 薰治

永島 忠
川副芳太郎
川畑秀太郎

北野豐治郎
園江虎次郎
佐藤浩夫
西田 牧王

渡邊 濟
小田部家貞
本田 榮次

臨時防疫職員
臨時防疫職員設置
臨時防疫職員設置

防疫事務官 專任三人
防疫書記 專任五人
防疫書記 專任五人

於テ之ヲ命ス
一 檢査醫書記及監吏ハ警視廳之ヲ命ス
一 官吏ニシテ第一條ノ職員タル者ハ各其ノ本
官ノ待遇ヲ受ク其ノ官ニ在ラサル者ノ待遇
ハ防疫事務官ニ在リテハ委任其ノ他ノ者ニ
在リテハ判任トス

事務官
正七、勳六 岩田清三郎
四、三九

血清醫院技師 正七 泰 佐八郎
警視廳技師 正七 與貫 恭助
內務技師 兼警 吉川新次郎
視聽技師 從七 牛沢 剛

安東 謙三 (月七〇)
山方喜太郎 (月七〇)
野澤 徳 (月五五)
西川 嘉一 (月五〇)
正七古川 榮

服部七之助 (月二〇)
長尾 景義 (月一八)
鹿瀬信太郎 (月一八)
松元 利盛 (月一八)
木田 寅治 (月二二)

山原 政久
中川 勇城
平石文太郎
田代 貞固
星 恒三

宮田 至誠 (月二八)
禎藏 (月二八)
角田 長藏
更科 繁
山内喜納次 (月二八)
田代 榮雄

警視廳官制
明治二十六年十月(抄)
一 東京府下ニ二十三警察署ヲ置ク其ノ管轄區
域ハ別表ノ定ムル所ニ依ル
東京府下ニ一水上警察署ヲ置ク
警視廳ハ警察署ノ下ニ便宜分署ヲ置ク
ト得

警察署長ハ警視、警員ハ警部ヲ以テ之ニ充
ツ
警察分署長ハ警部ヲ以テ之ニ充ツ
必要ノ場合ニ於テハ警部ヲ以テ分署員ニ充
ツルコトヲ得
警察署長、警察分署長ハ上官ノ指揮ヲ承ケ
其ノ署ノ事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ監督ス
署員ハ上官ノ指揮ヲ承ケ其ノ署ノ事務ニ從
事シ巡查ヲ指揮監督ス
警察署長ハ水火災ニ際シ消防署長出場前ニ
於テ消防分署長以下ヲ指揮スルコトヲ得
(別表)

高橋喜久司
星加直道
山内喜納次
田代榮雄
麻布警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

神田 元規
中川 公藏
麻布區麻布永阪町
赤阪區赤阪表町
四谷區四谷左門町
牛込區神樂河岸地

高橋喜久司
星加直道
山内喜納次
田代榮雄
麻布警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

警視廳

臨時防疫職員

警察署

警視廳官制

警察署

警視廳

臨時防疫職員設置
明治二十六年一月(抄)
一、(一)「ハ」豫防ニ關スル事務ヲ掌理セシムル
為ニ警視廳ニ臨時左ノ職員ヲ置キ第三部ニ屬
セシム

防疫事務官 專任三人
防疫書記 專任五人
防疫書記 專任五人

一 防疫事務官ハ内務大臣ノ奏請ニ依リ内閣ニ

於テ之ヲ命ス
一 檢査醫書記及監吏ハ警視廳之ヲ命ス
一 官吏ニシテ第一條ノ職員タル者ハ各其ノ本
官ノ待遇ヲ受ク其ノ官ニ在ラサル者ノ待遇
ハ防疫事務官ニ在リテハ委任其ノ他ノ者ニ
在リテハ判任トス

事務官
正七、勳六 岩田清三郎
四、三九

血清醫院技師 正七 泰 佐八郎
警視廳技師 正七 與貫 恭助
內務技師 兼警 吉川新次郎
視聽技師 從七 牛沢 剛

安東 謙三 (月七〇)
山方喜太郎 (月七〇)
野澤 徳 (月五五)
西川 嘉一 (月五〇)
正七古川 榮

服部七之助 (月二〇)
長尾 景義 (月一八)
鹿瀬信太郎 (月一八)
松元 利盛 (月一八)
木田 寅治 (月二二)

山原 政久
中川 勇城
平石文太郎
田代 貞固
星 恒三

宮田 至誠 (月二八)
禎藏 (月二八)
角田 長藏
更科 繁
山内喜納次 (月二八)
田代 榮雄

警視廳官制
明治二十六年十月(抄)
一 東京府下ニ二十三警察署ヲ置ク其ノ管轄區
域ハ別表ノ定ムル所ニ依ル
東京府下ニ一水上警察署ヲ置ク
警視廳ハ警察署ノ下ニ便宜分署ヲ置ク
ト得

警察署長ハ警視、警員ハ警部ヲ以テ之ニ充
ツ
警察分署長ハ警部ヲ以テ之ニ充ツ
必要ノ場合ニ於テハ警部ヲ以テ分署員ニ充
ツルコトヲ得
警察署長、警察分署長ハ上官ノ指揮ヲ承ケ
其ノ署ノ事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ監督ス
署員ハ上官ノ指揮ヲ承ケ其ノ署ノ事務ニ從
事シ巡查ヲ指揮監督ス
警察署長ハ水火災ニ際シ消防署長出場前ニ
於テ消防分署長以下ヲ指揮スルコトヲ得
(別表)

高橋喜久司
星加直道
山内喜納次
田代榮雄
麻布警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

神田 元規
中川 公藏
麻布區麻布永阪町
赤阪區赤阪表町
四谷區四谷左門町
牛込區神樂河岸地

高橋喜久司
星加直道
山内喜納次
田代榮雄
麻布警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署
赤阪警察署
四谷警察署
牛込警察署

警部 中馬吉之進 七 勳八鈴木重壽
萩原益三 七 消防士石本米治郎
高橋義信 八

警視大等六級 小石川警察署 小石川區表町
署長 正七 壹岐 寛
小石川區水道第一、三四官舎

警部 勳八宮崎 循三 七
石川 精吉 八 橋本 清慎
消防士鬼塚仁次郎 七 高林喜平治

警視大等四級 本郷警察署 本郷區本郷
署長 正七 永谷 隆志
本郷元富十三、官舎

警部 新納 英彦 六
消防士佐藤莊三郎 七 片野 久藏
消防士泉田 義夫 八 濱田萬壽吉

警視大等五級 下谷警察署 下谷區上野
署長 正七 新居友三郎
下野西門町、官舎

警部 倉本西三郎 七 河田莊太郎

警部 市村幸次郎 八 梶浦 雄熊
山本傳五郎 八 植村 清治

警視大等三級 浅草警察署 浅草區浅草象潟町
署長 正六 野田室田 景辰
浅草區第一、官舎

警部 正七、勳七 松下 平助 五
勳八 北村 正八 七 柳田 武輔
高見 作藏 七 消防士 梶 茂造
岩佐 義一 八 勳八 橋上 九内
石井 助胤 八 野村秀次郎
田淵應次郎 八

警視大等四級 本所警察署 本所區本所相生町
署長 正七、勳六 吉永 助一
本所相生三、二〇、官舎

警部 勳八 大牟田榮輔 七 前田愛之進
川上 彦二 七 平田 兼雄
蘭部久五郎 八 山口 繁

警視大等四級 深川警察署 深川區西平野町
署長 正七、勳六 德尾 政均
深川區門前仲三、五、官舎

警部 隈元 潔 七 丸茂 政雄
黒葛原新次郎 八 新納 軍吉

警視大等六級 水上警察署 京橋區明石町
署長 正七 野田 耕夫
京橋地三、一五、官舎

警部 伊藤 祐友 八 有馬 純良
伊藤 祐友 八 望月金治郎
大井村水上警察分署 荏原區大井村
分署長 勳八 白尾 高光

警視大等五級 品川警察署 荏原區品川町
署長 正七 吉留 寛夫
荏原區品川町、官舎

警部 齋藤 盛晃 七 林 直
鮫島 宗義 九 永田 良熊

警視大等六級 新宿警察署 豊多摩區内藤新宿
署長 正七 宮越 正良
内藤新宿區、官舎

警部 上竹 賢治 七 森田 茂則

警部 勳八緒方志津馬 九 伊地知政治
北豐島郡板橋町
元下板橋宿

警視大等七級 板橋警察署 板橋區板橋
署長 正七 堀口 助治
北豐島、板橋、六九五官舎

警部 淺野桂次郎 九 菅野 鉦一
北豐島郡南千住町
元千住南組

警視大等五級 千住警察署 千住區南千住
署長 從大 勳六 桐原 彦吉
北豐島元千住乙二二、九官舎

警部 林 友雄 七 花牟禮清文
七 友熊 八 勳八 千葉忠次郎

警視大等七級 小松川警察署 南葛飾郡小松川村
署長 從七 岩井 敬太郎
南葛飾小松川、五二三、大官舎

警部 愛甲 誠雄 七 吉田 文一
南多摩郡八王子町
南多摩八王子、字元横山、三七七、官舎

警視大等五級 八王子警察署 八王子區
署長 正七 飯田 章
南多摩八王子、字元横山、三七七、官舎

警部 石崎 俊夫 八 川畑 徳二
甲藤 如水 八 丹 親欣
南多摩郡町田村原町

警視大等七級 町田警察署 町田區町田
分署長 正八、勳八 澤田 克信
北多摩郡府中町

警部 大河平親貞 八 藤田 操
北多摩郡町田無町

警視大等七級 青梅警察署 西多摩郡青梅町
署長 正七 山口 尙一
西多摩、青梅二七三、官舎

警部 正八、勳八 高崎愛次郎 七 勳八 谷口 直志
正八、勳八 高崎愛次郎 七 西多摩郡五日市町

警視大等七級 五日市警察分署 五日市區五日市
分署長 堀内 保彦
五日市、官舎

警部 小笠原島在勤 小笠原島
警部 大 鮫島 正純

警視廳官制 明治二十六年十月十九號(抄)
一 消防署ニ於テハ水火消防ニ關スル事項ヲ掌ル
一 警視總監ハ東京市内ニ消防分署ヲ配置ス
一 消防署長ハ第一部長又ハ第二部長タル警視ヲ以テ之ニ兼補シ署員ハ消防士、消防機關士ヲ以テ之ニ充ツ
一 消防署長事故アルトキハ警視總監ニ於テ警視廳官吏ノ一人ヲシテ其ノ事務ヲ代理セシム
一 消防分署長ハ消防士、分署員ハ消防士、消防機關士ヲ以テ之ニ充ツ
一 消防署長ハ警視總監ノ命ヲ承ケ其ノ署ノ事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ監督ス
一 消防分署長ハ上官ノ指揮ヲ承ケ其ノ分署ノ事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ監督ス
一 消防士ハ上官ノ指揮ヲ承ケ消防組ヲ指揮監督ス
一 消防機關士ハ上官ノ指揮ヲ承ケ消防機關ノ運用ヲ掌ル

警視廳屬 小笠原島警視廳書記杉原 守久
警部 辨官 淺八
警部 菊池 久明
警部 宮本 直衛

警視 第一部長丸山重俊

消防士

二 警部助八寶田 通經 (兼) 關士 藤井 秀雄
七 小島九万造 七 前田 豊彦

消防機關士

五 警部助藤井 秀雄 六 兼技士田園之助
八 濱田 敬事

消防第一分署

日本橋區本町

消防士

分署長

正八、警七木藤 正三
八 警部助七濱崎 禎藏 (兼) 關士 谷元吉之助
八 警部助福澤 恒治 九 警部助大矢 志磨

消防機關士

分署長

八 消防士濱崎 禎藏 八 谷元吉之助

消防第二分署

芝區芝愛宕町

消防士

分署長

八 警部助山口 龍輔 七 警部助黒田 清二
八 警部助正山口 龍輔 七 佐藤 武作

消防機關士

分署長

八 警部助坪井忠次郎 八 杉崎源三郎

消防第三分署

麹町區麹町八丁目

消防士

分署長

六 正八、警八宇田川貴啓
八 警部助鈴木 克房 八 警部助石本米治郎
八 警部助鈴木 克房 八 警部助鈴木 克房

消防機關士

從八、警八鈴木 克房

消防第四分署

本郷區本郷元富士町

消防士

分署長

六 池田 安孝
八 警部助泉田 義夫

消防機關士

分署長

八 警部助龜塚仁次郎 八 筒井助次郎

消防第五分署

淺草區猿屋町

消防士

分署長

四 正八、警七古閑 瞻治
八 警部助梶 歳造

消防機關士

分署長

八 警部助關谷 由藏 八 上原 供秀

消防第六分署

深川區八名川町

消防士

分署長

八 警部助七佐野 盈利 八 警部助吉川 吉重
八 警部助額賀仙太郎 八 桑山 祐義

消防機關士

分署長

八 警部助額賀仙太郎 八 會田鐵太郎

貴族院事務局

麹町區內幸町

議院法 明治二十二年二月二十一日(抄)

一 貴族院ニ書記官長一人書記官數人ヲ置ク
一 書記官長ハ勅任トシ書記官ハ委任トス
一 書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ書記官ノ事務ヲ提理シ公文ニ署名ス
一 書記官ハ議事録及其ノ他ノ文書案ヲ作り事務ヲ掌理ス
一 書記官ノ外他ノ必要ナル職員ハ書記官長之ヲ任ス

貴族院事務局官制 明治二十三年七月(抄)

一 貴族院事務局ノ職員ハ左ノ如シ
書記官長 一人
書記官 專任四人
速記技手 十二人
守衛長 一人
守衛番長 二十三人
一 書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ局中一切ノ事務ヲ監督ス
一 書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ局中一切ノ事務ヲ監督ス
一 書記官ハ書記官長ノ指揮監督ヲ承ケ議事記録筆記印刷庶務會計等ニ關スル事務ヲ分掌ス
一 書記官長故障アルトキハ上席書記官其ノ職務ヲ代理ス
一 屬及速記技手ハ判任トス書記官長ノ定ムル所ニ依リ各其ノ事務ニ従フ

貴族院事務局

一 守衛長ハ判任トス守衛番長以下ヲ部署シ院中ノ取締ニ任ス
一 守衛番長ハ判任トス守衛長ヲ助ケ守衛ヲ指揮シ守衛長事故アルトキハ其職務ヲ代理ス
一 貴族院事務局ニ屬定員以內ニ於テ技手二人ヲ置クコトヲ得 明治三十四年十一月

書記官長 一 從四、警三 太田峰三郎

書記官

庶務課長官報報告 主任文官普通試驗 金山 尙志
委員長文官普通試驗 赤福寺、一
戒委員正五、警五

速記課長兼議事 速記課長文官普通試驗 小原 新三
速記委員文官普通試驗 赤福寺、一
信學校長從五、警五

議事課長文官普通試驗 仙石 政敬
速記課長兼議事 仙石 政敬
速記委員文官普通試驗 赤福寺、一
通戒委員正五、警五

委員課長兼庶務 猪木 土彦
課務課長從七、警七
赤丹後、四九

官報報告主任文官普通試驗 川村 種次
戒委員會議從七、警七
從七、警八 今井小七郎 三 從七、警上 文司
官報報告主任文官普通試驗 鹿野吾一郎
通戒委員會議從七、警七 中村 喜信

速記技手 村上兵次郎 七
與津 健夫 七
澤山 新一 七
林 茂淳 三
藤野 孝卿 三
篠野 憲 三
鈴木 慶福 三
小菅熊之助 三
藤本勝太郎 三
小宮八十二 三
月江 篤英 三
石橋 則隆 八
遠藤 鎮一 八

守衛長 乾 清長
守衛番長 花房崎太郎 七
服部 綾三 七
伊藤新太郎 七
川口芳之助 七
山本真太郎 七
菅武德太郎 七
山田武八郎 七
丹羽 瀧男 七
小倉 勝彌 七
新井 賢輔 七
山下 英達 七

衆議院事務局

麹町區内幸町

議院法 明治二十二年二月(抄)

- 一 衆議院ニ書記官長一人書記官數人ヲ置ク
- 一 書記官長ハ勅任トシ書記官ハ奏任トス
- 一 書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ書記官ノ事務ヲ提理シ公文ニ署名ス
- 一 書記官ハ議事録及其ノ他ノ文書案ヲ作り事務ヲ掌理ス
- 一 書記官ノ外他ノ必要ナル職員ハ書記官長之ヲ任ス

衆議院事務局官制 明治二十三年七月(抄)

- 一 衆議院事務局ノ職員ハ左ノ如シ
- 一 書記官長 一人
- 一 書記官 專任四人
- 一 書記官 十二人
- 一 速記技手 二十三人
- 一 守衛長 一人
- 一 守衛番長 三人
- 一 書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ局中一切ノ事務ヲ監督ス
- 一 局中ノ分課及職員ノ配置ハ書記官長之ヲ定ム
- 一 書記官ハ書記官長ノ指揮監督ヲ承ケ議事記録筆記印刷庶務會計等ニ關スル事務ヲ分掌ス
- 一 書記官長故障アルトキハ上席書記官其ノ職務ヲ代理ス
- 一 屬及速記技手ハ判任トス書記官長ノ定ムル所ニ依リ各其ノ事務ニ従フ

衆議院事務局

一 守衛長ハ判任トス守衛番長以下ヲ部署シ院中ノ取締ニ任ス	一 守衛番長ハ判任トス守衛長ヲ助ケ守衛ヲ指揮シ守衛長事故アルトキハ其職務ヲ代理ス	一 衆議院事務局ニ屬定員以內ニ於テ技手二人ヲ置クコトヲ得 明治三十年十一月 勅令第四百十四號
書記官長 一 等	林 田 龜太郎	從四、勅三
書記官 一 等	廣 瀨 吉郎	從四、勅三
書記官 二 等	神 山 閏次	從四、勅三
書記官 三 等	村 井 十次郎	從四、勅三
書記官 四 等	三 島 太郎	從四、勅三
書記官 五 等	秋 山 清	從四、勅三
書記官 六 等	工 藤 重義	從四、勅三
書記官 七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十一 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十二 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十三 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十四 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十五 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十六 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 十九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十一 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十二 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十三 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十四 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十五 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十六 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 二十九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十一 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十二 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十三 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十四 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十五 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十六 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 三十九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十一 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十二 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十三 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十四 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十五 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十六 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 四十九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十一 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十二 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十三 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十四 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十五 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十六 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 五十九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十一 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十二 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十三 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十四 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十五 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十六 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 六十九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十一 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十二 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十三 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十四 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十五 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十六 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 七十九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十一 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十二 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十三 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十四 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十五 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十六 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 八十九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十一 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十二 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十三 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十四 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十五 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十六 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十七 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十八 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 九十九 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三
書記官 一百 等	牛 矢 來 三 字 中 丸	從四、勅三

○文官高等懲戒委員會

魏町區永田町樞密院事務所内

文官懲戒令

明治三十三年三月(抄)

一 文官高等懲戒委員會ハ委員長一人委員六人ヲ以テ組織ス

一 委員長ハ樞密顧問官ノ中ヨリ委員ハ行政裁判所長官、勅任行政裁判所評定官、勅任判事及其ノ他ノ勅任文官ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ヲ命ス

一 委員會ニ豫備委員六人ヲ置キ前項ノ例ニ依リ之ヲ命ス

一 委員會ハ委員長及委員ヲ併セ五人以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開クコトヲ得ス

一 委員會ノ議事ハ多數ニ依リ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ委員長之ヲ決ス

一 委員長事故アルトキハ上席ノ委員之ヲ代理ス

一 委員中事故アルトキ又ハ關員アルトキハ委員長ハ豫備委員ノ中ヨリ代理ヲ命ス

一 委員及豫備委員ノ任期ハ三年トス

一 委員及豫備委員中關員アリテ補闕ノ爲任命セラレタル者ハ前任者ノ殘任期間在任ス

一 委員長及委員ハ左ノ事項ニ該當スルトキハ之ヲ免ス

一 其ノ官職ヲ失ヒタルトキ

二 委員會所在地以外ニ任所ヲ轉シタルトキ

一 委員會ニ幹事一人ヲ置ク

一 幹事ハ高等官ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ヲ命ス

一 幹事ハ委員長ノ命ヲ承ケ委員會ノ議事ヲ準備シ庶務ヲ統理ス

一 委員會ニ書記三人ヲ置ク

一 書記ハ判任官ノ中ヨリ委員長之ヲ命ス

一 書記ハ幹事ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

備シ庶務ヲ統理ス
一 委員會ニ書記三人ヲ置ク
一 書記ハ判任官ノ中ヨリ委員長之ヲ命ス
一 書記ハ幹事ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

委員長
樞密顧問官 蜂須賀茂韶

行政裁判所長官 松岡 康毅

判事長 谷川 芳 喬

大藏次官 法學博士 阪谷 芳 郎

内務次官 山縣 伊三郎

法制局長官 法學博士 一木 喜徳郎

行政裁判所評定官 本尾 敬三郎

行政裁判所評定官 山 脇 玄

行政裁判所評定官 進 十 六

文部次官 法學博士 水 場 貞 長

判事 志 方 金 彌

特許局長 久 米 金 彌

樞密院書記官 河村 金 五 郎

顧問 東京帝國大學醫科 青 山 胤 通
大學教授 醫學博士

文官高等懲戒委員會

會計検査官懲戒裁判所

總務省
審判部
審判部
審判部

會計検査官懲戒法(明治三十三年三月(抄)法律第二十一號)

一懲戒裁判所ニ長官一人裁判官六人豫備裁判官六人ヲ置ク

長官ハ樞密顧問官ノ中ヨリ裁判官ノ中三人ハ大審院判事三人ハ會計検査院長ヲ加ヘ會計検査官ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ニ補ス

豫備裁判官ハ前項ノ例ニ準シ之ニ補ス

一長官裁判官及豫備裁判官ノ任期ハ三年トス但シ補闕ノ爲補職セラレタル者ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

一懲戒裁判所ハ長官及裁判官ヲ併セ七人ノ列席會議ヲ以テ裁判ス

一懲戒裁判所ニ於テハ長官ヲ以テ裁判長トシ長官事故アルトキハ上席裁判官ヲ以テ裁判長トス

裁判官事故アルトキハ其ノ同一官廳ヨリ出テタル豫備裁判官ノ中ヨリ長官其ノ代理ヲ命ス

一懲戒裁判所ノ裁判ノ評議ニ關シテハ裁判所構成法ノ規定ヲ準用ス

一懲戒裁判所ニ檢察官一人及豫備檢察官一人ヲ置ク

檢察官及豫備檢察官ハ大審院勅任檢事ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ニ補ス

一懲戒裁判所ニ書記三人ヲ置ク

書記ハ判任官ノ中ヨリ長官之ヲ命ス

長官 樞密顧問官 蜂須賀茂韶

裁判官 會計検査院長 法律博士 田尻稻次郎

判事 寺島 正一

判事 木下哲三郎

會計検査院部長 中 隈 敬藏

検査官 大 島 誠治

豫備裁判官 會計検査院部長 濱 弘一

會計検査院部長 伊 藤 祐敬

判事 法律博士 富 谷 銈太郎

判事 馬 場 愿 治

判事 横 田 秀 雄

検査官 中 山 寬 六郎

検査官 横 田 國 臣

豫備檢察官 檢事 法律博士 田 部 芳

檢察官 樞密顧問官 高 島 張 輔

樞密顧問官 小 林 榮 吉

會計検査官懲戒裁判所

○行政裁判所長官評定
官懲戒裁判所

麹町區永田町樞密院事務所内

行政裁判所長官評定官懲戒令明治三十四年七月勅令第(抄)三百五十四號

一懲戒裁判所ニ裁判長一人裁判官六人豫備裁判官六人ヲ置ク

裁判長ハ文官高等懲戒委員長、裁判官ハ文官高等懲戒委員、豫備裁判官ハ文官高等懲戒豫備委員ヲ以テ之ニ充ツ

一懲戒裁判所ニ檢察官一人ヲ置ク
檢察官ハ勅任檢察事ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ヲ命ス

一懲戒裁判所ニ書記五人ヲ置キ内三人ハ文官高等懲戒委員會書記ヲ以テ之ニ充テ二人ハ大審院書記ノ中ヨリ裁判長之ヲ命ス

裁判長 樞密顧問官 蜂須賀茂韶
裁判官

行政裁判所長官 松岡 康毅
判事長 谷川 喬

大藏次官 法學博士 阪谷 芳郎
内務次官 山縣伊三郎

法制局長官 法學博士 一木喜徳郎
行政裁判所評定官 本尾敬三郎

豫備裁判官 行政裁判所評定官 山 脇 玄

行政裁判所長官評定官懲戒裁判所

行政裁判所評定官進 十六

文部次官 法學博士 木場 貞長

判事長 志方 金爾
特許局長 久米 國臣

檢察官 檢察官 田 國臣

書記 樞密顧問官 高島 張輔
判事書記 石井 瀨太郎
樞密顧問官 伊藤 榮

判事書記 望月 良彦
樞密顧問官 小林 榮吉

高等捕獲審檢所及捕獲

審檢所

捕獲審檢令(明治二十七年八月(抄)勅令第四百九十九號)

第一章 捕獲審檢所、高等捕獲審檢所組織及職權

第一條 捕獲事件ハ第一次ニ於テ捕獲審檢所
第二次ニ於テ高等捕獲審檢所ニテ檢定ス
第二條 各捕獲審檢所ニ長官一人及評定官八
人ヲ置ク
長官ハ勅任判事ヲ以テ之ニ補ス
評定官ハ左ノ各號ニ掲ケタル者ヨリ之ニ補
ス

一 判事
二 海軍將校
三 海軍省參事官及主理
四 法制局參事官
五 外務省參事官、外務書記官、外交官及領
事官

第三條 高等捕獲審檢所ニ長官一人及評定官
八人ヲ置ク
長官ハ樞密顧問官ヲ以テ之ニ補ス
評定官ハ中一人ハ樞密顧問官、二人ハ海軍將
官、三人ハ大審院ノ判事、一人ハ法制局長官、
一人ハ外務省政務局長ヲ以テ之ニ補ス

第四條 捕獲審檢所長官及高等捕獲審檢所長
官ハ各其ノ審檢所ノ事務ヲ總理シ自ラ審檢
ノ首席トナリ故障アルトキハ各其ノ審檢所
ノ評定官ニ首席ヲ命スルコトヲ得

第五條 各捕獲審檢所ニ檢察官三人、高等捕
獲審檢所ニ檢察官二人ヲ置ク

高等捕獲審檢所及捕獲審檢所

檢察官ハ主理、檢事及高等行政官ノ中ヨリ
之ニ補ス

第五條ノ二 高等捕獲審檢所ニ事務官一人ヲ
置キ高等行政官ヲ以テ之ニ補ス

第六條 捕獲審檢所及高等捕獲審檢所ノ長
官 評定官及檢察官竝ニ高等捕獲審檢所事
務官ハ内閣總理大臣ノ上奏ニ依リ之ニ補ス

第七條 各捕獲審檢所及高等捕獲審檢所ニ書
記ヲ置ク

書記ハ判任官ノ中ヨリ各長官之ヲ命ス

第八條 各捕獲審檢所ノ審檢ハ首席及評定官
ヲ併セテ五人以上ノ列席會議ヲ要ス但内ニ
一人ハ判事ヨリ補セラレタル者タルヘシ

高等捕獲審檢所ノ審檢ハ首席及評定官ヲ併
セテ七人以上ノ列席會議ヲ要ス

第九條 捕獲審檢所及高等捕獲審檢所ノ開閉
ハ臨時勅令ヲ以テ之ヲ定ム

高等捕獲審檢所ハ之ヲ東京ニ置ク捕獲審檢
所ノ位置ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二章 捕獲審檢手續

第十條 拿捕ヲ行ヒタル艦船ノ指揮官ハ拿捕
シタル船舶ヲ捕獲審檢所所在ノ港内ニ引致
シ又ハ代理士官ヲ其ノ船内ニ乗込マシメ同
港ニ回港ヲ命シ到達ノ上供述書ヲ添ヘ之ヲ
審檢所ニ引渡スヘシ但其ノ船舶ヲ引致シ難
キ事由アルトキハ供述書ノミヲ提出スルコ
トヲ得

供述書ニハ拿捕ヲ行ヒタル理由竝ニ其ノ行
爲ノ正當ナルヲ證スヘキ一切ノ事實ヲ記載
シ之ニ拿捕シタル船舶ノ船長若クハ海員ヨ
リ受取り又ハ其ノ船内ニ於テ發見シタル一
切ノ帳簿及書類ヲ添附スヘシ

第十一條 捕獲審檢所長官第十條ノ供述書ヲ

受取りタルトキハ其ノ事件ニ付キ評定官ノ
一名ヲ指名シテ擔任評定官トスヘシ

擔任評定官ハ直ニ指揮官又ハ代理士官竝ニ
拿捕セラレタル船舶ノ船長ノ面前ニ於テ提
出書類ヲ開封シ其ノ目錄ヲ調製スヘシ

擔任評定官前項ノ手續ヲ了ヘタルトキハ拿
捕シタル船舶及其ノ搭載物件ヲ臨檢シテ船
長ヲ立會ハシメ詳細ナル物件目錄ヲ調製ス
ヘシ

前條第一項但書ノ場合ニ於テハ前項ニ依ラ
サルコトヲ得

第十二條 擔任評定官ハ拿捕セラレタル船舶
ノ船長及海員ノ申供ヲ聽取り又必要ト認め
ルトキハ拿捕ヲ行ヒタル艦船ノ乗員竝ニ拿
捕セラレタル船舶ノ乗客ノ申供ヲ聽取り書
記ヲシテ筆記セシムヘシ

第十二條ノ二 擔任評定官必要アリト認め
ルトキハ鑑定人ヲ命シ事項ヲ指定シテ之ヲ鑑
定セシムルコトヲ得

第十三條 擔任評定官拿捕ノ全部若クハ一部
ヲ捕獲トスヘキカ又ハ解放スヘキカヲ檢定
スルニ必要ト認めタル事實ノ調査ヲ了ヘタル
トキハ其ノ調査書類ヲ作リ之ニ第十條ノ供述
書及其ノ附屬書類ヲ添ヘ捕獲審檢所檢察官
ニ送付スヘシ

第十四條 檢察官ハ檢定ニ關スル意見書ヲ作
リ其ノ送付ヲ受ケタル一切ノ書類ヲ添ヘ捕
獲審檢所ニ提出スヘシ

檢察官意見書ヲ作ル爲ニ必要トスルトキハ
事項ヲ指定シテ其ノ調査ヲ擔任評定官ニ求
ムルコトヲ得

第十五條 檢察官ノ意見書ニ於テ拿捕シタル
物件ヲ即時解放スヘキ旨ヲ主張シ捕獲審檢

高等捕獲審檢所及捕獲審檢所

六六四

所ニ於テモ亦之ヲ正當ト認ムルトキハ捕獲
審檢所ハ即時解放ノ檢定書ヲ作り之ヲ檢察
官ニ送付スヘシ

第十六條 檢察官ノ意見書ニ於テ捕獲ト檢定
スヘキコトヲ主張スル場合並ニ捕獲審檢所
ニ於テ檢察官ノ即時解放ヲ主張スル意見書
ヲ不當ト認ムル場合ニ於テハ捕獲審檢所ハ
公告ノ手續ヲ爲スヘシ

前項ノ公告ニハ利害關係人ハ公告ノ翌日ヨ
リ起算シテ三十日以内ニ書面ヲ以テ訴願ス
ルコトヲ得ル旨ヲ記載シ之ヲ官報及帝國内
ニ於テ外國語ヲ以テ發刊スル二種ノ新聞紙
ニ掲載スヘシ

前項ノ期間内ニ訴願書ヲ差出ス者ナキトキ
ハ捕獲審檢所ハ直ニ審檢ノ手續ヲ爲スヘシ
但檢察官ノ申請アルトキハ別ニ審問ノ手續
ヲ爲サズ直ニ檢定ヲ爲シ檢定書ヲ檢察官ニ
送付スヘシ

第十七條 訴願書ニハ訴願ノ要旨ヲ述ヘ其ノ
證據ト爲ルヘキ書類物件ヲ添附スヘシ
訴願人ハ帝國ノ辯護士ニ限り之ヲ代理人ト
爲スコトヲ得

第十七條ノ二 訴願人又ハ其ノ代理人捕獲審
檢所所在地ニ住所ヲ有セザルトキハ書類ノ
送達ヲ受クル爲其ノ所在地ニ假住所ヲ定メ
捕獲審檢所ニ届出ツヘシ

前項ノ届出ヲ爲サザルトキハ書類ノ送達ハ
郵便ニ付シテ之ヲ爲ス此ノ場合ニ於テ本令
ニ定メタル期間ハ郵便ニ付シタル日ヨリ起
算ス

第十八條 訴願期間内ニ訴願書ヲ差出シタル
モノアルトキハ日時ヲ指定シテ口頭審問ヲ
開キ檢察官及訴願人ヲシテ陳述ヲ爲サシム

但訴願人許可ヲ得シテ開席シタルトキハ
開席ノ儘審問ヲ開クコトヲ得
口頭審問ヲ了ヘタルトキハ檢定書ヲ作り直
ニ又ハ日時ヲ指定シテ之ヲ宣告スヘシ但訴
願人ノ出席ヲ必要トセス

第十九條 捕獲審檢所ニ於テ檢定ニ至ルマテ
ノ間更ニ證據調査ヲ必要トスルトキハ其ノ
調査ヲ擔任評定官ニ命スルコトヲ得
檢察官及訴願人ハ檢定ニ至ルマテノ間新ナ
ル事實及證據ヲ提出スルコトヲ得

前二項ノ場合ニ於テ捕獲審檢所ハ必要アリ
ト認ムルトキハ更ニ口頭審問ヲ開クコトヲ
得

第二十條 前數條ノ外捕獲審檢所ノ審檢ノ手
續ニ關スル規程ハ同審檢所ノ決定ム

第二十一條 檢察官及訴願人ハ捕獲審檢所ノ
檢定ニ對シ高等捕獲審檢所ニ抗議ヲ爲スコ
トヲ得

第二十二條 抗議ノ期間ハ檢定宣告又ハ檢定
書送付ノ翌日ヨリ起算シテ二十日トス

第二十三條 抗議ハ抗議書ヲ捕獲審檢所ニ提
出シテ之ヲ爲スヘシ

抗議書ニハ抗議ノ要旨ヲ述ヘ其ノ理由ヲ詳
記スヘシ

訴願人ノ抗議書ニハ帝國ノ辯護士ノ記名ヲ
要ス

第二十三條ノ二 捕獲審檢所ハ方式ニ違ヒ又
ハ期間ヲ經過シタル抗議ハ之ヲ却下スヘ
シ

方式ニ違ヒタル場合ニシテ年月日、宛名其
ノ他重要ナラサル事項ニ付テハ捕獲審檢所
ハ補正ヲ命スルコトヲ得

第二十四條 捕獲審檢所ハ前條ニ依リテ却下

スヘキ場合ヲ除クノ外檢察官ノ抗議書ハ其
ノ贈本ヲ訴願人ニ送達シ訴願人ノ抗議書ハ
之ヲ檢察官ニ示シ十日ノ期間内ニ答辯書ヲ
差出サシム

前項訴願人ノ答辯書ニハ帝國ノ辯護士ノ記
名ヲ要ス

第二十四條ノ二 捕獲審檢所必要アリト認ム
ルトキハ第十六條第二十二條及第二十四條
ノ期間ヲ延長スルコトヲ得

第二十五條 答辯期間ヲ經過シタルトキハ捕
獲審檢所ハ抗議ノ書類ヲ高等捕獲審檢所ニ
回送スヘシ

高等捕獲審檢所ニ於テ更ニ事實若クハ證據
ノ調査ヲ要スト認ムルトキハ前項ノ書類ヲ
捕獲審檢所ニ返送シテ調査ヲ命ス

捕獲審檢所ハ擔任評定官ヲシテ前項ノ調査
ヲ爲サシメ其ノ書類ハ之ヲ高等捕獲審檢所
ニ提出スル前檢察官及訴願人ニ示スヘシ

第二十六條 高等捕獲審檢所ハ書類ニ依リ檢
定ヲ爲シ檢定書ヲ贈本ヲ原檢定ヲ爲シタル
捕獲審檢所ノ檢察官及訴願人ニ送付スヘシ

第二十六條ノ二 捕獲審檢所及高等捕獲審檢
所ノ檢定確定シタルトキハ其ノ要旨ヲ官報
ニ掲載スヘシ

第二十六條ノ三 捕獲審檢所及高等捕獲審檢
所ニ於テハ日本語ヲ用フ

日本語ニ通ゼザル者ヲ取調フルトキハ通事
ヲ用フルコトヲ得

第二十七條 高等捕獲審檢所ノ審檢ノ手續ニ
關スル規程ハ同審檢所ノ決定ム

第二十八條 捕獲ト檢定セラレタル物件ハ國
ノ所得トス

第二十九條 捕獲審檢所ハ拿捕シタル船舶及

貨物ノ保管ヲ檢定執行ニ至ル迄ノ間海軍軍
衛ニ委託スヘシ
海軍軍衛ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依リ前項
ノ船舶及貨物ヲ保管スヘシ

第三十條 檢定ノ執行ハ捕獲審檢所ノ檢察
官ニ爲ス

捕獲審檢所ノ檢察官ハ檢定ノ執行ニ關シ海
軍軍衛ノ援助ヲ求メ及警察官吏ヲ使用スル
コトヲ得

第三十一條 本章ノ規程ハ特別ノ事情ニ依リ
船舶ヲ引致セザル場合ニ於テモ施行シ得ヘ
キ範圍ニ於テ之ヲ準用ス

○高等捕獲審檢所

總町區永田
町區密院事
務所内

長官 樞密顧問官 田中不二麻呂
評定官 樞密顧問官 西 德二郎

判事 寺島 新一郎

海軍中將 有馬 新一郎

法制局長官 法學博士 木喜徳郎

判事 法學博士 井上 正一郎

判事 法學博士 富谷銚太郎

海軍少將 橋元 正明

外務省政務局長 山座圓次郎

樞密院書記官長 都築 馨六

司法次官 石渡 敏一

樞密院書記官 河村金五郎

事務官 樞密院書記官 河村金五郎

書記 司馬 小山 朝寬

司馬 田中 正身

樞密顧問官 松平庄九郎

○横須賀捕獲審檢所

東京控
訴院内

長官 判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

判事 渡邊 暢

○佐世保捕獲審檢所

佐世保
鎮守府

長官 判事 松室 致

判事 松室 致

判事 松室 致

判事 松室 致

判事 松室 致

判事 松室 致

判事 松室 致

判事 松室 致

判事 松室 致

六六五

3/9/34

5764-4/

高等捕獲審檢所及捕獲審檢所

六六六



